

2027 Campus Guide

Humanity

支え
生きるを
人になる。



日本赤十字社

学校法人日本赤十字学園

日本赤十字東北看護大学 日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部

Japanese Red Cross Tohoku College of Nursing
Japanese Red Cross Tohoku Junior College of Care and Welfare

● 認証評価について

日本赤十字東北看護大学は、公益財団法人
大学基準協会による大学認証評価を受審し、
「本協会の基準に適合している」と認定されました。



日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部
は、一般財団法人大学・短期大学基準協会による
令和3年度短期大学認証評価の結果、適格と認
定されました。



● 入試に関するお問い合わせ・資料請求先

TEL : 018-829-3759 (入試・広報課) E-Mail: koho@rctohoku.ac.jp

〒010-1493 秋田県秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3

● 総合お問い合わせ

TEL : 018-829-4000 (大学)

TEL : 018-829-3000 (短期大学部)

E-Mail: info@rctohoku.ac.jp

<https://www.rctohoku.ac.jp/>

公式 HP



公式 Instagram



公式 LINE



2026年6月発行



日本赤十字社

学校法人日本赤十字学園

日本赤十字東北看護大学 日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部

Japanese Red Cross Tohoku College of Nursing
Japanese Red Cross Tohoku Junior College of Care and Welfare



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

救いたい人間の命と健康、尊厳を守るために
世界で活動する人々があります。それが「赤十字」です。
本学はその基本原則のもと、
人道：Humanity の理念を実践する赤十字の一員です。
そして、赤十字の大学・短期大学だからこそできる
看護・介護福祉の実践能力を身につけた、国内外で活躍できる
大きな志をもったスペシャリストを育てています。

赤十字の基本原則

Humanity

人道 公平 中立 独立 奉仕 単一 世界性
Humanity Impartiality Neutrality Independence Voluntary Service Unity Universality

国境、宗教、民族を越えて人間の生命と健康を守り、心を繋ぐ。
それが赤十字の営みです。

1859年、スイス人のアンリー・デュナンは、イタリア統一戦争のさなか、ソルフェリーノで起こった激戦の光景を目撃し、苦しんでいる傷病兵の救護に懸命にあたりました。その後、戦争の惨状と救護の必要性を説いた著書「ソルフェリーノの思い出」が契機となり、1863年に国際負傷軍人救護常置委員会（のちの赤十字国際委員会）が発足。翌年には、戦時傷病者救護のためのジュネーブ条約（赤十字条約）が締結され、国際赤十字が正式に誕生しました。現在は、日本をはじめ世界191を超える国と地域に赤十字社をもつ人道機関として、人間の生命と健康、尊厳を守る活動を広く展開しています。



アンリー・デュナン
Henri Dunant

日本赤十字社は、1877(明治10)年に発生した西南戦争の際、傷病者救護の必要性を痛感した元佐賀藩士の佐野常民らによって創立された救護団体「博愛社」が前身となっています。
現在の日本赤十字社は、1952(昭和27)年に制定された日本赤十字社法に基づいて設置された法人です。国内においては災害時の救護をはじめ医療事業、血液事業、社会福祉事業など幅広い分野の活動を行い、海外では大規模災害や紛争による犠牲者への救援、開発途上国に対しては、人々の健康や災害対策などの向上をめざした開発協力を行っています。



佐野常民
Tsunetami Sano

日本赤十字社の沿革

- 1877(明治10)年5月 博愛社設立
- 1887(明治20)年5月 日本赤十字社に改称
- 1887(明治20)年9月 赤十字国際委員会から承認を受け、国際赤十字に加盟
- 1888(明治21)年7月 日本赤十字社初の災害救護活動(磐梯山噴火)
- 1890(明治23)年4月 看護婦養成開始
- 1894(明治27)年8月 日本赤十字社初の戦時救護活動(日清戦争)
- 1946(昭和21)年6月 財団法人日本赤十字女子専門学校設置
- 1952(昭和27)年4月 血液銀行開設
- 1954(昭和29)年2月 学校法人日本赤十字学園創立
- 1986(昭和61)年4月 日本赤十字看護大学開設(日本赤十字社初の4年制看護大学)

赤十字のマーク



負傷者救護にあたる機関・施設が中立であり、攻撃してはならないことを示す「保護の標章」としてジュネーブ条約に定められています。赤十字マークの配色は、赤十字の創設者アンリー・デュナンの祖国であるスイスに敬意を表して、スイス国旗の配色を逆にしたものが基になっています。またイスラム教団では赤新月が用いられるほか、2005年には新たに赤いクリスタルが定められました。

日本赤十字社の9つの事業

「わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります」これが日本赤十字社の使命です。日本赤十字社は赤十字の基本原則に基づき、使命を実現するための活動を展開しています。

看護師等養成事業

国際活動	国内災害救護	医療事業	血液事業
社会福祉事業	青少年赤十字	救急法等の講習	赤十字ボランティア

「生きる」を支える スペシャリストを育む

看護福祉学科 学科

Messages 表紙の学生より

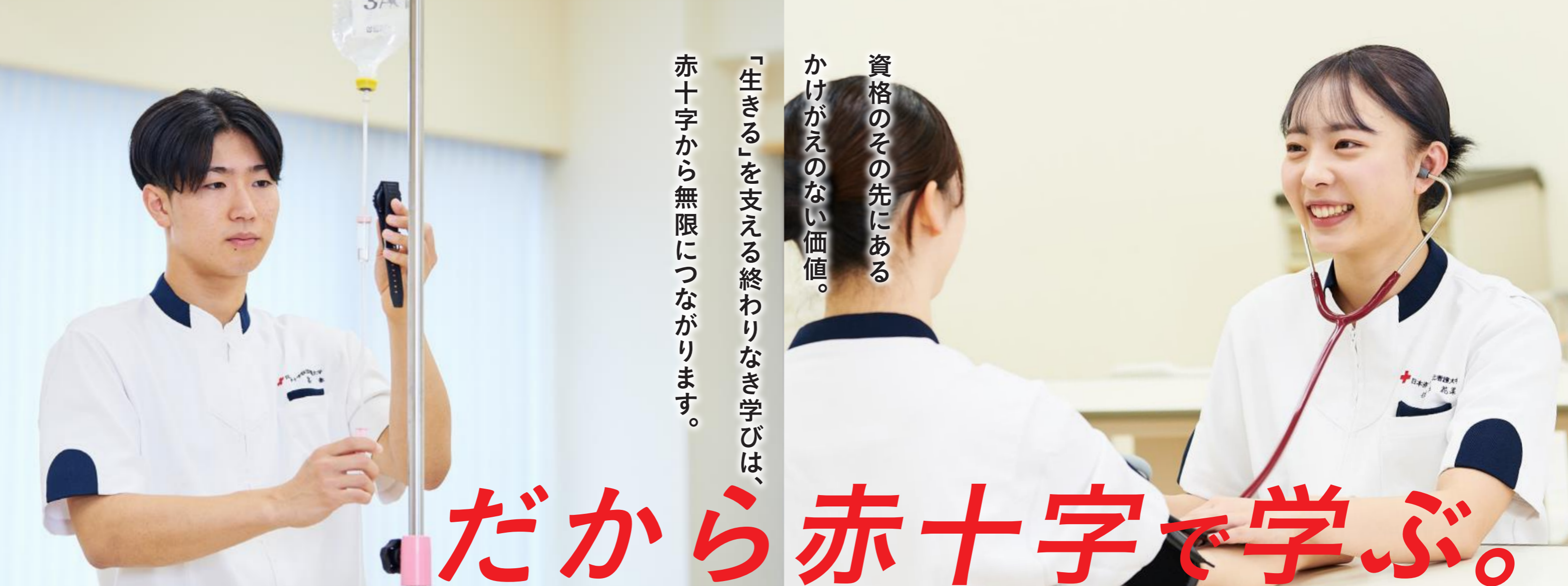
看護学科2年 石倉 凌さん
山形県立山形中央高等学校卒業
祖母の入院時に出会った男性看護師の姿に感銘を受け、女性の職業という印象が強かった看護師像が変わり、看護の道を志すきっかけとなりました。

看護学科2年 佐々木 花菜さん
岩手県立北上翔南高等学校卒業
両親が医療従事者で医療の道を志す中、高3の卒業研究で救急認定看護師に取材。豊富な知識と冷静で迅速な判断に憧れ、看護師を目指しました。

Contents

赤十字について	2
だから赤十字で学ぶ	4
赤十字で学ぶ5つの理由	6
ネットワーク	8
沿革	10
学長からのメッセージ	11
日本赤十字東北看護大学	
看護学部看護学科	12
大学院看護学研究科	26
日本赤十字東北看護大学看護福祉短期大学部	
看護福祉学科	32
学内施設&年間行事	36
オープンキャンパス&交通案内	38

▶ 募集概要 …… 24
▶ 募集概要 …… 30
※2027年度より募集停止



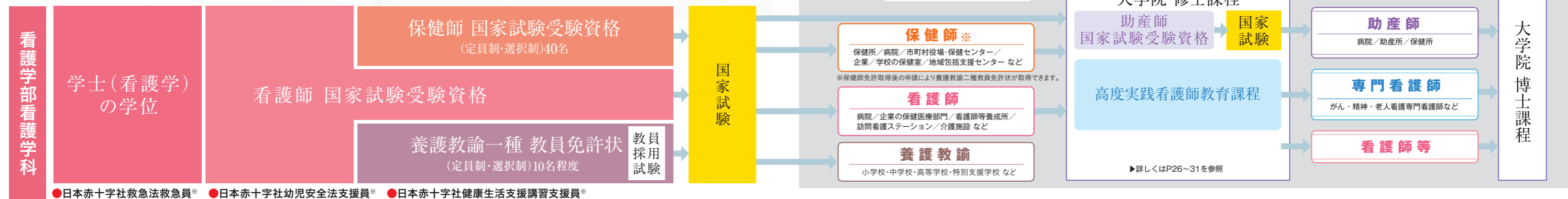
「生きる」を支える終わりなき学びは、
赤十字から無限につながります。

資格のその先にある
かけがえのない価値。

だから赤十字で学ぶ。

日本赤十字東北看護大学

4年制

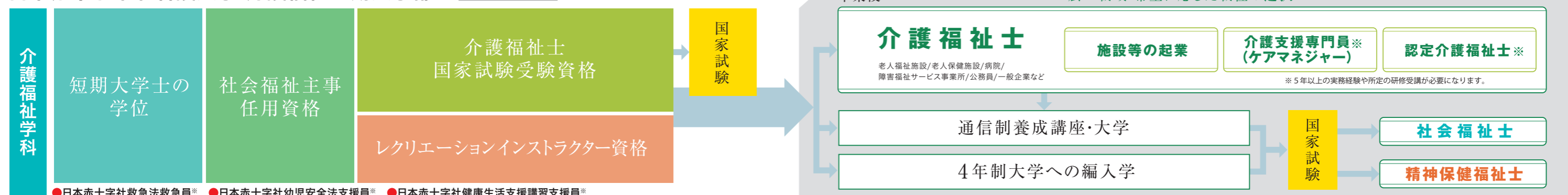


広がる多様なキャリアアップ

日本赤十字東北看護大学 介護福祉短期大学部

2年制

2027年度より募集停止



4 ※上記資格は日本赤十字社が独自に定める資格です。

赤十字で
学ぶ

5つの理由

世界的な人道機関としての赤十字の歴史と伝統から学ぶ、本学ならではの多彩なプログラムがあります。

災害救護活動は、赤十字の第一義的な活動であり、

災害発生時は、迅速かつ適切に救護活動を展開することが求められます。

看護学科・介護福祉学科ともに、将来、災害救護活動を担う

「看護師」「保健師」「養護教諭」「介護福祉士」に成長できるよう基礎的能力を学ぶ環境を整えています。



赤十字の支援を受けている女性世帯主と
会話をしている看護師 ©IFRC



パレスチナ赤新月社が運営するアルクッズ病院 [ガザ地区] での
ワークショップ ©日本赤十字社



鳥取市で救援物資を配布する救護班



秋田県豪雨災害における本学の災害ボランティア活動

1 Reason 赤十字独自の学びと資格の取得

赤十字原論 & 赤十字概論

必要な資質を赤十字から学ぶ

人道を実践する看護師・保健師・介護福祉士・養護教諭として必要な資質を養うために、赤十字の歴史・活動・基本原則・組織等について理解を深めます。

「赤十字原論」と「赤十字概論」は、赤十字の歴史・基本原則・活動など赤十字の学生として必要な知識を修得することを目的としています。視聴覚教材やクイズなどを通し、赤十字についての理解を深めるとともに、赤十字の基本原則の柱である「人道」の実践(行動化)について考察します。



看護学科
准教授 新沼 剛

赤十字救急法等の講習

命と健康を守る

「赤十字救急法」「赤十字幼児安全法」「赤十字健康生活支援法」では、健康で安全な生活を送るとともに、ボランティア活動などにも役立つ知識や技術を身につけ、科目に対応した資格※を取得することができます。

特に「赤十字健康生活支援法」では、健やかな高齢期を過ごすために必要な知識・技術・考え方を学びます。高齢者が自立して生活できることをめざして、家庭や地域社会で支援できる方法を身につけるために、自身で健康を守る方法や、地域で生活している人々への支援方法、日常生活における具体的な援助方法を学びます。



看護学科
講師 佐藤 美恵子

※ ●日本赤十字社救急法救急員 ●日本赤十字社幼児安全法支援員
●日本赤十字社健康生活支援講習支援員

3 Reason 充実した施設設備・学修環境の整備



詳しくは
P20.21

看護学科

詳しくは
P35

介護福祉学科



4 Reason 国内外をつなぐ赤十字のネットワーク & 赤十字マイスター認定制度が多様な価値観を育む



国際演習・災害ボランティア活動▷
赤十字マイスター認定制度▷

詳しくは
P8.9

2 Reason 災害救護・防災福祉の実践力を身につける

災害看護学 & 防災福祉論

災害に対して看護の基礎を築く

災害が発生すると、被災者は健康・生活の両面で様々な課題に直面します。看護学部および介護福祉学科では、被災者のニーズに応じた看護・介護を提供するために必要な基礎知識を修得します。

「災害看護学Ⅰ・Ⅱ」では、災害対策に関連した法律や制度、災害時に発生しやすい病気やケガ、被災者のニーズとそれに応じた看護について学びます。発災直後、災害現場では多数の傷病者が発生します。本科目では、緊急度・重症度に応じて傷病者の治療・搬送の優先順位を決めるトリアージを机上演習だけでなく、災害救護訓練で実践します。

また、地震や津波などの直接的な被害から免れたとしても、避難生活中に病気にかかったり、持病が悪化することによって生じる「災害関連死」が課題になっています。被災者の中長期的な支援にも焦点を当て、避難所、応急仮設住宅、災害復興住宅など、被災者の生活環境の変化に応じた看護についても考えます。

災害救護訓練

救護における基礎訓練を実践で鍛える

模擬傷病者を活用した臨場感溢れる災害シナリオのもと、傷病者・避難者の健康・生活上のニーズに応じた救護活動を実施するために必要な知識・技能・態度を修得します。

「災害救護訓練」は、赤十字活動の一つである災害救護を理解し、将来災害救護活動の推進者として成長できるよう、基礎的能力を培うことを目的として実施しています。大規模災害を想定し、看護学科・介護福祉学科の区別なく全学をあげて取り組んでいます。実践を通して、傷病者・避難者の立場で看護・介護福祉の視点から支援者の役割についての理解を深めます。



看護学科
講師 荻原 麻紀

5 Reason 少人数教育の手厚い指導体制

専任教員一人あたりの学生数 (2026年5月1日現在)

日本赤十字東北看護大学
看護学部看護学科

介護福祉短期大学部
介護福祉学科

10.8 名

在学生432名
／専任教員40名

1.9 名

在学生17名
／専任教員9名



学生支援アドバイザー制度
入学時から学生一人ひとりに担当のアドバイザー(教員)を配置し、学業や生活面の悩みなど、何でも相談できる体制を整えています。



赤十字ならではの国内外をつなぐ「医療・福祉・教育のネットワーク」

Topics

赤十字マイスター認定制度

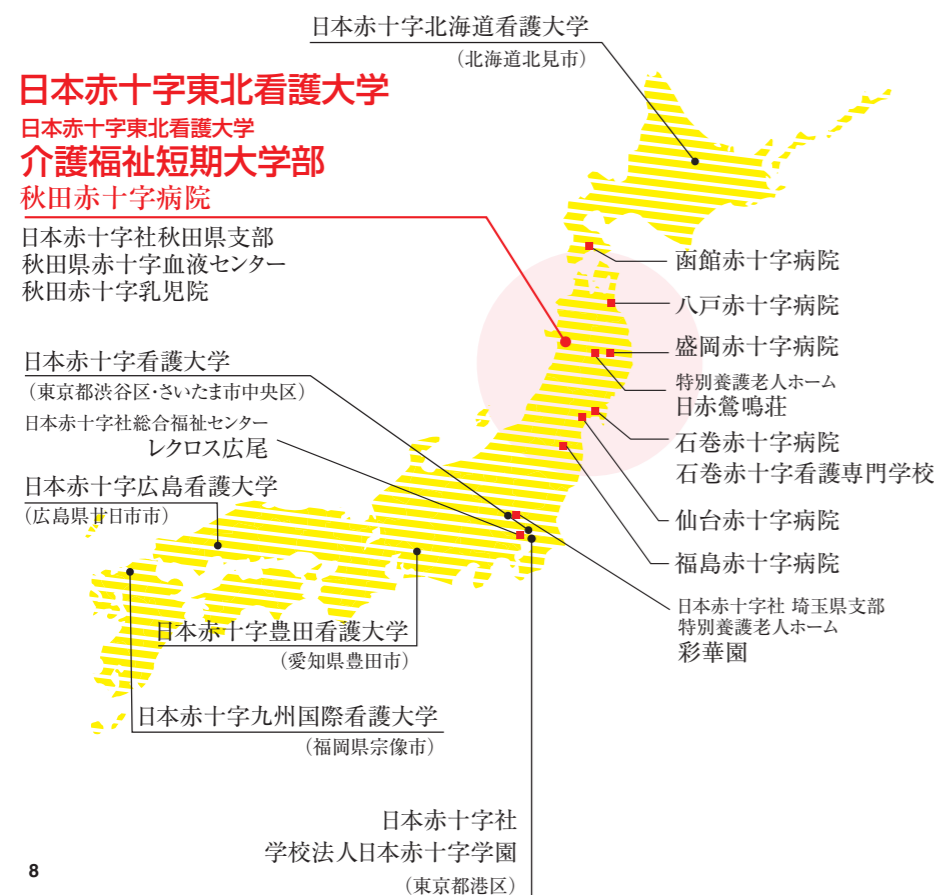
在学中に赤十字関連科目の学習や赤十字関連活動に積極的に取り組み、一定の条件をクリアした学生は卒業時に「赤十字マイスター」と認定され、表彰されます。卒業後も国内外において赤十字活動の普及、啓発や実践に努め、自信と誇りに溢れた活動を看護・介護福祉などの分野で実践していくことを期待しています。

赤十字防災ボランティアステーション

本学では防災科目を通して防災教育に取り組むだけでなく、「防災ボランティアステーション」を設置し、災害時に看護・介護を必要とする方のみならず、被災された方々の生活を守る知識・技術、防災力の育成を行っています。



赤十字 6 看護大学と東北ブロックの赤十字病院等



日本赤十字社は、全国に多くの医療施設、社会福祉施設、看護師・介護福祉士養成施設等を有しています。これらの施設では、赤十字の「人道」の精神である「人間の生命と健康を守り、人間の尊重を確保し、あらゆる状況下において人間の苦しみを予防し軽減する」ことを目的に、看護・介護福祉の実践と教育を行っています。

また、赤十字の教育施設では、赤十字の理念を基調とし、豊かな人間性を育み、看護・介護福祉に関する幅広い能力を備え広く社会に貢献できる人材を育成しています。

本学は、日本赤十字社の全国的なネットワークの一員として、特に東北各県赤十字支部・施設と連携し、看護・介護福祉を志す学生の皆さんの夢の実現をグループ全体でバックアップしています。

- 【全国の日本赤十字社関連施設】**
(2026年4月1日現在)
- 本社・支部 48カ所
 - 赤十字病院 90カ所
 - 血液センター 54カ所
 - 社会福祉施設 27カ所
 - 教育施設 18カ所 (幹部看護師研修センターを含む)

Network

国際的視野を育てる海外ネットワーク

国内のネットワークのみならず、グローバルな視野を広げるために語学研修や学生交流のほか、海外の赤十字活動の現場から学ぶプログラムを実施しています。



赤十字国際演習 赤十字海外スタディーツアー (スイス・イタリア)

訪問施設：赤十字国際委員会 (ICRC) 本部、国連ジュネーブ事務所、世界保健機関 (WHO) 本部、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 本部、国際看護師協会 (ICN) 本部、ソルフェリーノの塔、等

研修施設：Griffith University
訪問施設：Gold Coast Private Hospital、Walk In Specialist Emergency Clinic、Griffith Health Centre、等

看護師養成130年、 介護福祉士養成30年の歴史

日本赤十字東北看護大学
日本赤十字東北看護大学 介護福祉短期大学部
沿革

1896(明治29)年	日本赤十字社秋田支部で救護看護婦養成を開始
1914(大正3)年	日本赤十字社秋田支部病院救護看護婦養成所として発足
1946(昭和21)年	秋田赤十字病院赤十字看護婦養成所と改称
1950(昭和25)年	秋田赤十字高等看護学院と改称
1976(昭和51)年	秋田赤十字看護専門学校と改称
1996(平成8)年	秋田赤十字看護専門学校を発展させ、 学校法人日本赤十字学園の設置する全国4番目の高等教育機関として、 日本赤十字秋田短期大学(看護学科・介護福祉学科)開学
1998(平成10)年	秋田赤十字看護専門学校閉校
2009(平成21)年	日本赤十字秋田短期大学看護学科を改組転換し 日本赤十字秋田看護大学開学(看護学部看護学科)
2011(平成23)年	日本赤十字秋田短期大学は看護学科学生の卒業に伴い、 介護福祉学科の単科となる 日本赤十字秋田看護大学大学院 看護学研究科 看護学専攻修士課程開設
2013(平成25)年	日本赤十字秋田看護大学 教育研究開発センター認定 看護師教育課程(認知症看護認定看護師コース)開講
2016(平成28)年	日本赤十字秋田看護大学大学院 看護学研究科 共同看護学専攻修士課程開設
2018(平成30)年	日本赤十字秋田看護大学看護学部 ¹ に養護教諭一種免許課程設置
2025(令和7)年	日本赤十字東北看護大学、 日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部と改称

沿革 History

**「人道」の心を基調に、地域そして世界において
あらゆる人々の生命と健康を守ることができる人材を育成します。**



赤十字救護員記念像
(救護看護婦像)

明治以来の看護師養成の歴史を受け継ぐ本学の正面には「赤十字救護員記念像」があり、秋田赤十字病院の方角を見まわっています。この像は、日中戦争から太平洋戦争にかけて、戦時救護に動員された人々の功績をたたえ、不幸にも殉職された救護員の慰霊のために、西南戦争のさなか佐野常民らによって日本赤十字社(当時は博愛社)が設立されてから100年目にあたる1977年の記念事業のひとつとして、秋田市中通の旧秋田赤十字病院隣接地(現エリアなかいち)に建立されたものを、1996年の日本赤十字秋田短期大学開学に際して当地へ移設したものです。

15年にわたって戦争に従事した救護員は、日本赤十字社秋田県支部関係だけでも医師6人、看護婦425人、調剤員1人、書記13人、使丁15人の合わせて460人に達しますが、このうち看護婦23人、使丁1人の計24人が殉職し、大きな犠牲を払いました。

1977年10月、日本赤十字社秋田県支部を中心に、秋田赤十字病院・日本赤十字社看護師同方会秋田県支部の代表が集まって建設委員会が発足、救護看護婦の立像を建立することになりました。記念像の制作は、秋田県沢湖畔に立つ「辰子像」の制作者である東京芸術大学の舟越保武教授です。舟越教授は秋田にも足を運んで製作にあたり、僅しくも濃々しい赤十字看護婦の像をつくりあげました。ブロンズ像の高さは195cmで、高さ85cmの台座の上に建てられています。



光明皇后像

ナイチンゲール像

一対の額

右は秋田市上中城町に所在した初代の秋田赤十字病院の時代に卒業生から寄贈された「ナイチンゲール像」、左は秋田赤十字看護専門学校卒業生の遺族から寄贈された「光明皇后像」。「看護のこころ」を後輩に伝えていこうとする先輩の熱い願いの結晶として描かれたもので、奇しくも両作品とも高橋萬年氏(1897～1956)の作です。学生が手本にする看護師像を象徴する「一対の額」として本学で受け継がれています。

学長からのメッセージ

Message from the President

実り豊かなキャンパスライフを応援しています

本学は、赤十字の基本理念である「人道」を建学の精神として、1896(明治29)年、日本赤十字社秋田支部として救護看護婦養成の開始に遡り、約130年にわたる看護師養成の歴史を受け継いできました。1996年に、看護学科及び介護福祉学科の短期大学が開設し、2009年には看護学科を4年制大学として開学し、現在の秋田キャンパスの形態となりました。

学校法人日本赤十字学園は、全国を、北海道、東北、関東、中部、中国・四国、九州の6ブロックに分け、6つの看護大学と1つの介護福祉の短期大学を有しています。

本学は、開学時より東北地方で唯一の赤十字の看護大学です。そのことをより明確にするために、昨年度(令和7年度)より、大学名称の「秋田」を「東北」に変更し、東北の赤十字病院等との教育連携や社会貢献活動、広報活動等を、積極的に展開しています。

本学は、Society5.0の社会が進展する中、日本の総人口が減少の局面に転じる状況において、2040年を見据えて、グローバルかつローカルな視点を有し、高齢社会で発生する課題や近年多発している災害など、様々な地域の課題の解決に積極的に参画していくことのできる人材の育成をめざしています。

特に、本学の教育目的である「“生きる”を支える」の人材育成をより強化することを目的に、令和6年度より「赤十字マイスター認定制度」を創設しました。本学の学生は災害救護ボランティア活動への参加、赤十字救急法の受講等、積極的に行っています。それらを「見える化」した形にして、学修の成果の1つとして認定していきたいと思えます。

また、本学では、看護師、保健師のほか、養護教諭、大学院における助産師の育成など、子どもの成長にかかわる人材も養成しています。より教育の質を高め、次世代を担う子どもの健全な育成にも貢献できる人材の育成をめざしています。

大学の名称の変更により、本学の役割をより一層自覚し、地域から必要とされる赤十字の看護職の養成に、努めてまいります。

日本赤十字東北看護大学の扉をノックしてみてください。赤十字の伝統を継承し、さらなる時代を予測した創造的な看護を追求できる充実したキャンパスライフが待っています。



日本赤十字東北看護大学
日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部

学長 原 玲子

盛岡赤十字看護専門学校を卒業後、
仙台赤十字病院に看護師として勤務。
同病院にて、手術室看護師長・整形外科病棟棟長・外来師長等を経て、
看護副部長として看護管理を行う。
その間、慶應義塾大学文学部、
山形大学大学院医学系研究科で学位を取得。
日本赤十字社幹部看護師研修センター教務部長として
認定看護管理者教育に携わり、その後看護教育の道に入る。
平成19(2007)年4月 宮城大学看護学部/大学院看護学研究科准教授。
平成22(2010)年4月 同看護学部/大学院看護学研究科教授。
平成30(2018)年4月 同看護学群長兼大学院看護学研究科長。
令和2(2020)年4月 日本赤十字秋田看護大学・日本赤十字秋田短期大学
副学長・学務部長。
令和3(2021)年4月より現職。
学位は人間関係学士、看護学修士。専門は看護管理学。

看護学科

日本赤十字東北看護大学
看護学部
Department of Nursing

4年制

募集人員
100名

判断力・応用力を身につける
高度な技術や理論とともに臨地実習を交え



建学の精神

赤十字の看護は、赤十字の基本原則である人道、公平、中立、独立、奉仕、単一、世界性を基調とし、国際的な視野に立って人々の生命を守り、個人の尊厳と権利を尊重する。その看護活動は、国籍、人種、信条及び政治的、社会的立場の如何を問わずに、対象となる人々の健康レベルに応じて健康上の問題を解決することである。日本赤十字東北看護大学の「建学の精神」は、世界的な人道機関としての赤十字の理念を基調とした「人道：Humanity」を大原則とする。

教育理念・目的

本学は、赤十字の理想とする人道の理念に基づき、個人の尊厳を尊重する豊かな人間性を培い、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用能力を展開させることによって、国内外の保健・医療・福祉の分野で幅広く活躍できる有能な人材を育成し、看護学の発展及び人類の福祉の向上に寄与することを目的とする。

教育目標

1. 生命を守り、人の尊厳と権利を尊重して行動できる豊かな人間性を養う。
2. 看護の専門的知識と技術を修得し、科学的な根拠に基づいた適切な判断と解決ができる能力を養う。
3. 他の専門職と連携・協力し、地域社会の保健・医療・福祉の向上に寄与できる資質を養う。
4. 看護を体系的にとらえ、看護の諸現象を科学的に探求できる姿勢を養う。
5. 自己成長を目指すとともに生涯学習を継続し、社会の変化に対応できる能力を養う。
6. 看護を国際的視野でとらえ、広く社会に貢献できる能力を養う。

Message from the Dean

東北の地で育む 地域貢献に繋がる看護の学び

本学は、東北地方で早くから看護師の育成を始め、これまで学生と教職員が共に歩み続けてきた長い歴史と伝統を誇る大学です。秋田県秋田市に位置し、日本海に沈む夕日や四季折々の自然の風景が美しいこの地での学生生活が、皆さんの人生にどのような意味をもたらすか、想像してみてください。

看護はもともと私たちの生活の一部でしたが、19世紀に独立した職業としての地位を確立しました。この歴史を振り返ると、看護学を学ぶうえで、自らが生活を営む力を身につけることが基本となります。次に、看護の対象となる人々の立場から生活を観察し、その人々自身の力で生活できるようにサポートする能力を養うことが大切です。

2023年夏に秋田市を襲った豪雨は、人々の生活を一変させました。本学の学生ボランティアや教職員が支援活動を行い、私もその一環として、被災住宅の片づけ作業に参加しました。学生は、豪雨被害に遭った地域の方々の行き場のない悲しみといった思いや要望を受け止め、個々の状況に応じたボランティア活動を積極的に行いました。

被災者の立場からその人の思いや生活を理解し、必要な支援を提供することは、看護の基本的な考え方と共通しています。学生のボランティア活動には、病院や施設、在宅などで行う看護学実習で学ぶ看護の考え方が活かされます。

本学での看護の学びは保健医療福祉の分野だけでなく、広く社会に貢献できるものです。また、本学の長い歴史と伝統が育んだ教育資源は、皆さんが幅広く豊かな知識を身につけるのに役立ちます。過去の歴史を尊重しつつ、皆さんとともに新たな歴史を築いていくことを楽しみにしております。



副学長
看護学部 学部長

教授 高田 由美

入学者受け入れの方針

本学では、赤十字の理念「人道・博愛」の精神に共感し、自ら学び、考え、行動しようとする人に以下のとおり、入学者受け入れの方針を定めています。

【求める学生像】

- 赤十字の活動に関心があり、保健・医療・福祉の分野で活躍したい人
- 国内外の様々な出来事に関心があり、自分の意見を表現できる人
- 看護を学ぶ上で基礎となる学力を有している人
- 人との関わりを大切にし、積極的に他者と交流できる人（人間の尊厳・人権・倫理観・誠実性・コミュニケーション）
- 様々な物事に着目し、根気強く探求できる人（自己研鑽）
- 自分の健康管理ができる人

【入学前に身につけてほしいこと】

- 看護学を学ぶ基盤として、高等学校までに学んだ基礎学力を身につけている。
- 国内外で起きている様々な出来事に関心を持っている。
- 相手の話をよく聞き、自分の考えをまとめ表現できる。
- 問題に自ら向き合い他者と協力して解決しようとする姿勢がある。
- 規則正しい生活と学習習慣を身につけている。

【入学者選抜の基本方針】

本学の求める学生像をふまえ高等学校における基礎学力「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を多様な入試制度により選抜します。

具体的には、学校長推薦書、調査書、学力検査、小論文、口頭試問、特別活動報告書から「知識・技能」を、学校長推薦書、学力検査、小論文、面接、口頭試問、志望理由書などから「思考力・判断力・表現力」を、学校長推薦書、調査書、特別活動報告書、面接、志望理由書などから「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」について、多面的・総合的に評価します。

以上のことから本学で実施する選抜方法は以下のとおりです。

- 1) 学校長の推薦を重視する公募制推薦選抜、指定校制推薦選抜
- 2) 赤十字病院長・赤十字支部長推薦を重視する赤十字特別選抜(学校推薦型)
- 3) 社会人・学士としての経験を重視する社会人・学士等選抜
- 4) 学力を重視する一般入学選抜、大学入試共通テスト利用選抜
- 5) 赤十字の理念を実践する態度・意欲を重視する総合型選抜

アドミッション・ポリシー

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシー

教育課程の編成・実施に関する方針

- 1. 赤十字の基本理念を基盤として人材を育成し、そして豊かな人間性、医療人に必要な倫理観や国際的視野を養うために、「赤十字」「基盤教育科目」「専門基礎科目」「専門科目」の4科目群からカリキュラムを構築し、地域特性を鑑みた特色のある教育を行います。
- 2. 「赤十字」では、赤十字の基本理念と国内外の救援を担う看護活動の実践に必要な能力を養うために、赤十字の原理から実践的な科目へと体系的に科目を配置します。
- 3. 「基盤教育科目」では、人間を対象とする高い倫理観、柔軟性、そして教養を涵養するために、人間の「心」と「身体」、「社会・文化・自然」、「情報」、「国際化社会」、「次世代健康推進・育成」、及び「スタディスキル」に関する科目を配置します。
- 4. 「専門基礎科目」、「専門科目」では、地域共生社会で活動する看護職に必要な保健・医療・福祉に対する知識、技術、態度を修得するために、基礎的な科目、そして発展的な科目を配置します。
- 5. 各科目において学生の主体的学習を推進するために、アクティブラーニングを基に、新たな状況に柔軟に対応できる思考力と確かな判断力、コミュニケーション力を養う科目を配置します。

卒業認定・学位授与に関する方針：卒業時に期待される能力

- 1. 赤十字の基本理念である人道を理解し、国内外の救援を担う看護活動ができる基礎的な能力を身につけている。
- 2. 多様な人々や新たな状況に対し倫理観を持ち柔軟に対応するための知識や教養を身につけている。
- 3. 人間を総合的に捉え、人々の健康と生活の質を高める看護を実践できる基礎的な能力を身につけている。
- 4. 地域共生社会における生活者の保健・医療・福祉の向上に寄与できる基礎的な能力を身につけている。
- 5. 看護における専門職として学習を継続できる能力を身につけている。



赤十字ならではの授業や演習で幅広い看護の学びを追究

苦しんでいる方々に寄り添える存在になりたい

信頼される看護師をめざし実践的な学びで自分磨きを継続

看護学科2年
佐々木 花菜 さん
岩手県立北上翔南高等学校卒業

看護学科3年
畠山 奏 さん
秋田県立秋田中央高等学校卒業

看護学科2年
鈴木 一華 さん
秋田県立横手城南高等学校卒業

教育の特色

Humanity
(赤十字の基本理念「人道」)



問題解決能力を有する看護職の育成

アクティブ・ラーニングを通して、問題解決力、主体的学習力、コミュニケーション力を強化します。



フィジカルアセスメント(演習)



災害救護、防災リーダーとなる基盤の育成

赤十字救急法や災害救護訓練、ボランティアの実践を通して、災害救護の基礎知識、技術を修得します。



赤十字防災キャンプ



国際的な視点をもつ看護職の育成

赤十字国際演習(イタリア・スイス)や語学研修を通して、国際的な視野を身につけます。



赤十字国際演習(イタリア・スイス)



地域に根ざした看護師・保健師の育成

高齢者看護やがん看護、認知症看護の実践を通して、人の心に寄り添う看護の視点を養います。



日赤でかたる(健康体操)



次世代を支える養護教諭の養成

看護学部では養護教諭、大学院では助産師の養成を行い、次世代を担う子どもの健全な育成に貢献します。



健康相談活動

取得できる
国家資格・免許状

●学士(看護学)の学位

●保健師国家試験受験資格(選択・定員制)

●看護師国家試験受験資格

●養護教諭一種免許状(選択・選抜制)

●日本赤十字社救急法救急員※
●日本赤十字社幼児安全法支援員※
●日本赤十字社健康生活支援講習支援員※

※上記資格は日本赤十字社が独自に定める資格です。

One Day 看護学科 学生の1日

Campus Life Interview Q & A



看護学科2年
遠藤 李紗 さん
常盤木学園高等学校卒業

仲間と支え合い
実践で深める看護の学び

言語や文化の違いによる不安をなくし、誰もが安心して日本の医療を受けられる環境づくりに関わりたいと考え本学へ入学。将来は国際看護師として多様な人々を支える存在をめざしています。



看護学科4年
三浦 英登 さん
秋田県立秋田北高等学校卒業

「その人らしさ」に寄り添う
看護師をめざして

秋田出身で地元で学びたい思いから本学へ。赤十字の理念と歴史、臨床に近い環境に魅力を感じ志望しました。将来は、その人らしさに寄り添い支援できる看護師を志しています。

Q.学生生活や学内の学びで充実していることは?

空き時間は自習室や学内スペースで友人と課題や試験勉強に取り組み、時にはコンビニで買ったお菓子を囲んでリフレッシュしています。実技練習では互いにアドバイスし合いながら理解を深め、看護学生としての実感を得られる時間です。課題の多い日々も仲間と支え合い、充実した学生生活を送っています。

日本赤十字社と連携した学びの機会が充実している点です。災害救護訓練では赤十字救急法の講師から実践的な指導を受け、緊張感のある環境で学べます。また、隣接する病院と連携し、実習後すぐに振り返りや練習ができるため、自身の看護ケアを着実に高められます。

Q.学内のお気に入りスペースはどこでしょうか?

お気に入りは図書室です。司書の方がいつも温かく迎えてくださり、日常の会話も楽しめる居心地の良い場所です。階段下の勉強スペースは静かで集中しやすく、広々とした環境も魅力。読書が好きな私は本のクエストも行いながら、毎週通う大切な学びの場になっています。



実習後に振り返りや練習ができるゼミ室です。隣接する病院での実習を終えたあとすぐに仲間とケアを確認し合い、学びを深められる環境が整っています。設備も充実しており、自分の課題を見つけながら主体的にスキル向上に取り組める点が魅力です。

Q.寮生活の魅力は?

寮生活では温かい食事が日々の楽しみで、行事の特別メニューも魅力です。先輩や友人との距離が近く、勉強や日常の時間を共有しながら自然と支え合える環境があります。一緒に過ごす時間が増えることで絆が深まり、毎日がお泊り会のように充実した日々を送れています。



実習の準備

実習後のごはんが美味しい

実習中の1日

- 5:00 起床
- 6:50 寮の食堂で朝食
- 7:50 登校
- 8:20 実習
- 12:30 学食で昼食
- 15:00 患者さんに挨拶
- 15:30 グループメンバーとカンファレンス
- 16:30 次の日の実習準備(記録、計画、援助練習等)
- 18:30 帰宅
- 寮の食堂で夕食
- 21:00 次の日の実習準備
- 23:30 就寝

Q.いま夢中になっていることは?

友人と情報交換を行い理解を深める時間を大切にしています。さらに、仲間同士で支え合う場をつくりたいという思いからピアサークルを立ち上げ、代表として活動中です。学生同士が悩みや不安を安心して話せる居場所づくりに取り組んでいます。



今日も楽しく話しましょう!

授業の1日

- 7:30 起床
- 8:30 自宅を出発
- 9:00~12:10 授業
- 12:30 ゼミ室で昼食
自習やサークルの準備をする
- 16:00~18:00 サークル活動
- 18:30 帰宅 夕食
- 19:30 アルバイト
- 22:30 帰宅
- 24:00 就寝

卒業時に取得できる
選択・定員制の免許・資格

●養護教諭一種免許状(10名程度)
●保健師国家試験受験資格(40名)

「保健師免許を受けていること」を基礎資格とする養護教諭二種免許状も取得できます。

教員からのメッセージ Messages from Faculty

養護教諭課程 担当教員 から

本学は、県内唯一の養護教諭養成機関です。4年間の学びの中で「看護師国家試験受験資格」と「養護教諭一種免許状」を同時に取得できる点は、日本赤十字学園6大学の中でも本学ならではの大きな強みです。

養護教諭は、保健室を拠点に子どもたちの命と健康を守る、学校教育の「要」となる存在です。日々の保健指導等を通して、子どもたちの生きる力を育む重要な役割を担います。本学の教職課程では、建学の精神「人道」を基盤とし、看護の専門知識と教育実践の学びを密接に結びつけながら、学校現場全体を見渡し活躍できるプロフェッショナルな教員の育成を目指します。

子どもたちの笑顔と未来を支える、やりがいに満ちたこの道を、ぜひ私たちと一緒に歩んでいきましょう。皆さんの挑戦を全力でサポートします。

看護学部 教授 **高橋 純一**



保健師課程 担当教員 から

日本赤十字東北看護大学は、平成21年度から保健師教育をスタートさせ、秋田県内はもとより東北各県に多くの災害や健康危機に強い人材を輩出しております。

保健師課程で学ぶ公衆衛生看護学は、公衆衛生学を基盤として、地域で生活する人々の生命と健康を守るため、地域住民とともに地域社会に働きかけるために必要とされる知識と技術について学びます。特に地域を「みる(アセスメント)」、「つなぐ(マネジメント)」、「動かす(ソーシャル・キャピタル)」の3つの能力について、講義、演習、実習を通して身につくように教育を展開しています。

本学の保健師養成の特色としては、行政機関・企業での実習に加え、「大学周辺地域と協力、連携しながら実践的な保健師教育を行っている点」にあります。大学周辺を管轄する地域包括支援センターと包括連携協定を結び、協力を得ながら様々なデータ分析による地区診断を行うほか、大学周辺の地域組織やサロン参加住民にインタビューを行うなどして、保健師の大切な専門性の一つである「地域をみる(地区診断)」能力を身につけていきます。また、大学周辺の地区診断をもとに保健事業(健康教育や健康相談など)を学生が自ら企画し、実践する実習を行います。地域住民と多く交流することでコミュニケーション力を磨いていく、自ら保健事業を企画し、実践する能力を身につけていく、といった大変な学修ではありますが、例年保健師課程の学生たちはやりがいをもって取り組み、参画する住民の皆さんにも喜んでいただいています。保健師としての実践能力を確実に身につけることができる本学で、ともに学んでみませんか。

看護学部 特任教授 **佐々木 久美子** (中央)
准教授 **萩原 智代** (左)
講師 **森田 誠子** (右)



授業内容の紹介



赤十字救急法基礎講習

赤十字救急法

赤十字救急法は、日常生活および災害救護活動に必要な救急法の知識と援助方法の修得、および赤十字の基本理念である人道を理解することを目的として行われます。疾病、事故、災害等、突発的な出来事に遭遇しても、傷病者に適切な一次救命処置と応急手当を実施できるように、その実践に必要な知識・技術を身につけます。



無菌操作に関する演習

基礎看護学III看護技術2

基礎看護学では、看護の対象となる人々がより健康で豊かな生活を送れるよう最善の援助を行うために必要となる基本的な知識・技術を学びます。患者の安全や安楽、心理面に配慮した援助方法について学び、診療に必要な補助技術を身につけます。無菌操作、与薬、採血、呼吸援助や栄養療法など、学修の内容は多岐にわたります。



実習指導者を招いた学内演習

精神看護学III

精神看護学では、誰もが抱える対人関係の悩みや精神疾患と共に生きる人の生きにくさなど、自分自身の振り返りや病院・地域で暮らす精神疾患患者との関わりを通して「心の健康」について学習します。実際に精神科で働いている看護師を授業に招き、看護師が演じる模擬精神疾患患者と実習場を想定したコミュニケーション体験も行います。



グループワーク

健康相談活動(養護教諭一種課程)

健康相談活動は、養護教諭の特性や保健室の機能を生かして行う教育活動のひとつです。子どもを理解するための視点や、子どもの気持ちを受け止めるための具体的な技術・方法を学び、養護教諭の役割について理解を深めます。また、生徒の心の健康を支援するために、学内外の関係者と問題解決に向けて連携する力を養います。



公民館での実習

公衆衛生看護学実習(保健師課程)

公衆衛生看護学実習の対象は、すべての健康レベルの個人とその人々が生活し活動する集団、会社などのコミュニティです。公衆衛生看護学では、地域住民や環境に対する理解を深め、実践を通して、保健師の支援のあり方について学びます。地域住民の健康を守るために、問題解決に向けた企画・実施・評価の技術を身につけます。



卒業研究発表会

卒業研究I・II

4年生の卒業研究I・IIは、自分の関心のある研究テーマに沿って調べ、課題を見つけ、その課題を解決するための研究計画を立てる科目です。担当教員による指導・助言のもと、文章の論理構成を考え、文法や表記などの基礎知識を身につけることで、研究計画書の書き方を習得します。11月に行われる「卒業研究発表会」では、研究計画を学生・教員の前で発表します。

カリキュラム

●必修科目 ●選択科目 ●実習科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
基盤教育科目	前期 ●健康行動学 ●心理学概論 ●哲学 ●音楽論 ●情報リテラシー ●基礎統計学 ●生物学 ●赤十字原論 ●異文化論 ●英語L・S ●赤十字国際演習(1年~4年) ●基礎ゼミナール	●スポーツ・レクリエーション実技 ●中国語 ●英語表現	●研究方法論 ●国際協力論	
	後期 ●英語R・W ●教育原論	●日本国憲法 ●社会学 ●環境科学 ●医学英語	●基礎統計学演習	
専門基礎科目	前期 ●人体の構造と機能I ●生化学・栄養学	●感染免疫学 ●疫病の成り立ちと回復の促進IV精神 ●疫病の成り立ちと回復の促進V小児・母性 ●公衆衛生学	●臓器移植 ●生活論 ●保健医療福祉行政論 ●家族援助論	
	後期 ●人体の構造と機能II ●疫病の成り立ちと回復の促進I 病理・病態 ●疫病の成り立ちと回復の促進II外科 ●疫病の成り立ちと回復の促進III機能別	●薬理学 ●社会福祉概論 ●疫学 ●保健統計学		
専門科目	前期 ●フィジカルアセスメントI ●基礎看護学I概論 ●基礎看護学II看護技術1 ●地域・在宅看護学I概論 ●赤十字救急法 ●赤十字ボランティア演習(1年~4年)	●看護展開論 ●成人看護学II-1クリティカルケア概論 ●成人看護学II-2慢性看護 ●成人看護学III ●老年看護学II ●小児看護学II ●母性看護学II ●精神看護学II ●災害看護学I	●成人看護学IVがん看護・ターミナルケア ●老年看護学IV認知症看護論 ●小児看護学IV発達障がい児看護論 ●母性看護学IV女性論 ●精神看護学IV精神リハビリテーション ●地域・在宅看護学III地域包括ケア概論 ●災害看護学II ●感染看護論 ●赤十字健康生活支援法 ●摂食・嚥下障がい看護論 ●地域包括ケア各論 ●国際看護学 ●看護管理学I	●看護生命倫理学 ●卒業研究I 【看護実習】○成人看護学実習I ○成人看護学実習II ○老年看護学実習I ○老年看護学実習II ○小児看護学実習 ○母性看護学実習 ○精神看護学実習 ○統合実習
	後期 ●フィジカルアセスメントII ●基礎看護学III看護技術2 ●基礎看護学IV基礎看護学方法論 ●成人看護学I概論 ●老年看護学I概論 ●小児看護学I概論 ●母性看護学I概論 ●精神看護学I概論 ●公衆衛生看護学I概論	●成人看護学III ●老年看護学III ●小児看護学III ●母性看護学III ●精神看護学III ●地域・在宅看護学II方法論	●看護研究方法論 ●フォレンジック看護論 ●看護情報学 ●看護管理学II ●赤十字幼児安全法 【看護実習】○成人看護学実習I ○成人看護学実習II ○老年看護学実習I ○老年看護学実習II ○小児看護学実習 ○母性看護学実習 ○精神看護学実習 ○地域・在宅看護学実習	●統合看護技術 ●卒業研究II ●看護情報学 ●看護教育学 ○卒業研究発表 ○国家試験
保健師課程	前期 ●公衆衛生看護学IV 地区活動演習 ○公衆衛生看護学実習		●公衆衛生看護学II地区診断 ●公衆衛生看護学III個および 集団への保健指導	●公衆衛生看護学V 公衆衛生看護管理
養護教諭一種課程	前期 ●教職入門	●教育方法・技術論 ●教育課程論 ●教育相談 ●養護概説	●養護教諭実習事前事後指導 ○養護実習	
	後期 ●教育社会学 ●教育心理学 ●学校保健	●道徳・総合的な学習・特別活動の 理論と指導法 ●生徒指導論 ●健康相談活動(養護教諭) ●特別支援教育概論		●養護教諭教職実践演習

※前期(4月~9月)後期(10月~3月)

実践的な環境の中で育む、
看護師への確かな志。

看護学科2年
石倉 凌 さん <山形県立山形中央高等学校卒業>

祖母が入院した際に出会った男性看護師の姿が、看護の道を志すきっかけとなりました。看護師は女性のイメージが強い中で、実際に現場で活躍する姿に憧れを抱き、進路として意識するようになりました。看護について調べる中で救急救命分野に興味を持ち、ドクターヘリを有し救命救急センターを備える病院に隣接した本学の環境に魅力を感じ入学を決めました。学内では最新の人形モデルを用いた実践的な演習が行われており、患者の状態変化を想定した学びができる点に充実感を感じています。実習室も常に開放されているため、納得いくまで練習できる環境が整っています。

将来は看護師として働きながら、自分の興味や可能性を広げ、さまざまな分野で経験を積んでいきたいと考えています。



迷いながらも進める、
自分の役割を見つける看護の学び。

看護学科3年
内山 心彩 さん <宮城県泉高等学校卒業>

進路に悩む中で本学の学びに触れ、「人の生活に寄り添う専門職」としての看護の魅力を知りました。もともとは別の進路も考えていましたが、学びを通して自分の役割を探していきたいという思いが強くなりました。本学を選んだ理由は、ドクターヘリを有し救急に特化した環境や、災害の多い地域ならではの実践的な教育に魅力を感じたからです。赤十字ならではの救護活動や災害看護を学べる点にも大きな価値を感じています。

学生生活では防災キャンプなどの課外活動に参加し、多くの人と関わりながら多様な考えに触れることで、自分がどのように看護に関わるのかを考える時間が充実しています。

将来の目標はまだ模索中ですが、日々の学びと経験を大切にしながら、自分なりに人の力になれる道を探し続けていきたいと思っています。

一人ひとりに寄り添い、
信頼される看護師をめざしています。

看護学科3年
高橋 茉央 さん <秋田市立秋田商業高等学校卒業>

中学生の頃から人の役に立つ仕事に関心を持っていましたが、家族の入院で看護師と関わった経験が進路を決める大きな契機となりました。不安を抱える家族に丁寧に寄り添う姿に安心し、看護の専門性や観察力の重要性を実感しました。この経験から看護を体系的に学びたいと強く思うようになりました。

本学を選んだのは、赤十字の「人道」という理念に具体的な行動が伴っている点に魅力を感じたためです。災害時の支援活動や国内外での取り組みを知り、看護の多様性を学べる環境に惹かれました。学内では演習やグループ学習を通して知識を技術へとつなげながら理解を深めています。

将来は、患者が「この人になら話せる」と思える看護師になることが目標です。そのために観察力を磨き、一人ひとりに寄り添った看護を実践できる力を養っています。



充実した学内環境で学びを深め、
子どもたちの心と体を支える養護教諭へ。

看護学科4年
細井 悠里亜 さん <秋田県立新屋高等学校卒業>

将来は養護教諭として子どもたちを支えたいと考えています。そのためには、日々安心して学校生活を送れるよう、看護の専門知識に基づいた判断力と迅速で的確な対応力が必要だと感じ、看護の分野を学ぼうと決めました。

本学を選んだ理由は、看護師免許と養護教諭一種免許両方の取得を目指す点に魅力を感じたためです。地元で学べる安心感に加え、赤十字の人道的精神に基づく教育にも強く共感しました。学内では専門分野の先生方に気軽に相談できる環境が整っており、的確な助言を受けながら理解を深めることができます。また、グループワークを通して多様な意見に触れることで視野が広がり、学びの充実につながっています。

子どもたちを心身の両面から支えられる養護教諭になるため、日々の学びと仲間との対話を大切にしています。



施設紹介

地域医療支援病院である
秋田赤十字病院と
連結した好環境

救命救急センターとして、また総合周産期母子医療センターとして地域医療の中核を担う秋田赤十字病院とは専用ブリッジで直結しています。1年次の後期から開始する看護学実習では、この専用ブリッジを渡って病院内の各病棟へ通い、実習が終わると再び大学へ戻ってカンファレンスや学習に連結させることができます。まるで校舎の中で学んでいるような感覚で、本学と赤十字病院が一体となって学生の学びをバックアップしています。



秋田赤十字病院



基礎看護学実習室



成人・老年看護学実習室



母性・小児看護学実習室



教職課程実習室

実践重視の学内施設

学内には大小11の講義室と3つの看護学実習室(基礎、成人・老年、母性・小児)、教職課程実習室、併設する短期大学部介護福祉学科の持つ実習室、および少人数学習に対応するゼミ室を多く設置。学生一人ひとりの学習に対して、きめ細やかな指導ができる少人数学習の体制で、学生の自ら学ぶ意欲を後押しします。

Q 高校のときにどんな勉強をしておけばいいですか？

A 高校生の皆さんに身につけてきてほしいのが、「理解力・読解力・文章力」です。

いずれも、高校での勉強の中で強化できるもので、例えば、疑問に思ったことをそのままにせず、図書館で文献を検索したり、先生に聞いて情報を集めたりして自分の考えをまとめ文章にする習慣を身につけておくこと入学してからとても役に立ちます。また、本学では人間の身体についてもいろいろな観点から学びます。生物や化学、数学といった科目を理解しておくことで、大学の学びがより深まるでしょう。

Q 進路サポートについて教えてください。

A 入学直後から年間を通じて手厚い支援を行っています。詳しくは下記をご覧ください。

Q 国家試験の合格実績を教えてください。

A 看護師と保健師の合格実績は以下のとおりです。

第115回看護師国家試験				
	本学受験者数	本学合格者数	本学合格率	全国平均合格率
全体	106名	97名	91.5%	88.3%
うち新卒者	101名	94名	93.1%	94.1%

第112回保健師国家試験				
	本学受験者数	本学合格者数	本学合格率	全国平均合格率
全体	23名	19名	82.6%	87.1%
うち新卒者	23名	19名	82.6%	89.9%

Q 卒業後、赤十字の国際救援に参加できますか？

A 国際救援に参加するためには、卒業後赤十字病院に就職し、以下の資質・能力を満たしていることが求められます。

- 仲間とのコミュニケーションを図り、柔軟性をもって目標に向かって活動できる。
- 一定の語学力を有し、英語でのコミュニケーションがとれる。
- 多様性を尊重し、多国籍の仕事環境に適応できる。
- 心身の健康管理ができる。
- 看護師として一定の臨床経験があり、専門知識・技術・態度が備わっている。
- 「国際救援・開発協力要員(国際要員)」の登録に必要な研修を数年かけて受講し、必要な知識や技術を身につけている。

Q 実習ではどのようなことをするのですか？

A 実際に対象者を受け持ち、臨床指導者や指導教員とともに患者に必要なケアを実施します。

本学の主な実習先である秋田赤十字病院での実習を例にあげると、実際に対象者を受け持ち、臨床実習指導者や指導教員とともに患者に必要なケアを実施します。ケア内容は対象となる人の状態によって異なります。

就職
進学

進路サポート体制

入学直後から
夢の実現に向けたサポート

本学では、経験豊富な教職員が年間を通じて就職・進学をサポートしています。学生とより細やかなコミュニケーションを確立し、信頼関係を築きながら支援しています。また、1年次から学生支援アドバイザーや、学生支援委員会を中心に学生一人ひとりに卒業後の進路を意識した指導を実施しています。

2号館1階の進路指導相談室にはキャリアアドバイザーが在駐し、求人票や就職試験に関することを相談できます。また、求人に係わるさまざまな資料を、学生が自由に閲覧、コピーすることができる環境も整えています。



1・2年次

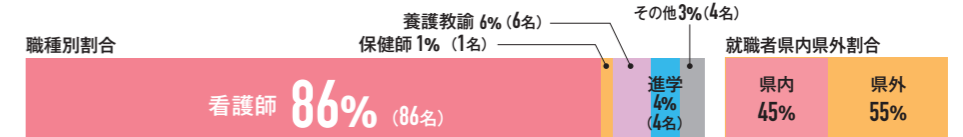
進路
オリエンテーション
資格取得や大学院などの進学についての説明会

1・2・3年次

合同病院説明会
(学内)
東日本の赤十字病院など約30の医療機関の採用担当者による学内説明会

2年次

進路ガイダンス
就職活動時のマナーや書類の書き方など活動に必要な知識を身につける基礎講座

卒業後の進路・就職状況
[2025年度卒業生実績]

看護師【秋田県内】

- 秋田市 / 秋田赤十字病院、秋田大学医学部附属病院、秋田県立循環器・脳脊髄センター、秋田県立医療療育センター
- 横手市 / JA秋田厚生連 平鹿総合病院
- 大館市 / 大館市立総合病院
- 由利本荘市 / 国立病院機構 あきた病院、JA秋田厚生連 由利組合総合病院

看護助手【秋田県内】

- 秋田市 / 中道総合病院 ● 北秋田市 / JA秋田厚生連 北秋田市民病院
- 横手市 / JA秋田厚生連 平鹿総合病院

看護助手【秋田県外】

- 神奈川県 / かわさき記念病院

保健師【秋田県内】

- 秋田地域振興局福祉環境部 ● 奈良県 / 奈良県吉野郡大淀町

養護教諭【秋田県内】

- 秋田県立五城目高校(臨時)、湯上市立天王小学校(臨時)、五城目町立五城目小学校(臨時)、大仙市立太田東小学校(臨時)

養護教諭【秋田県外】

- 岩手県 / 紫波町立紫波東小学校
- 山形県 / 荘内町立余目第四小学校(臨時)

進学【秋田県内】

- 日本赤十字秋田看護大学大学院助産学分野

進学【秋田県外】

- 北海道 / 北海道科学大学 公衆衛生看護学専攻科

看護師【秋田県外】

- 北海道 / 函館赤十字病院
- 青森県 / 八戸赤十字病院
- 岩手県 / 岩手県医療局
- 山形県 / 山形大学医学部附属病院
- 宮城県 / 仙台赤十字病院、石巻赤十字病院、東北医科薬科大学病院、国立病院機構 仙台医療センター、仙台エコー医療療育センター
- 福島県 / 福島赤十字病院
- 栃木県 / 那須赤十字病院、芳賀赤十字病院
- 千葉県 / 成田赤十字病院、社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院
- 埼玉県 / さいたま赤十字病院、自治医科大学附属さいたま医療センター
- 東京都 / 日本赤十字社医療センター、武蔵野赤十字病院、リニエ訪問看護ステーションすみだ、日本医科大学附属病院、東京都立小児総合医療センター、昭和医科大学病院、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、国立精神・神経医療研究センター
- 神奈川県 / 横浜国立大学附属病院、北里大学病院、神奈川県立こども医療センター 医療法人五星会 菊名記念病院、横浜国立大学附属病院、東海大学医学部附属病院、横浜旭中央総合病院
- 長野県 / 長野赤十字病院、地方独立行政法人 長野市民病院
- 愛知県 / 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院



「その人らしい人生」を送るための支えに。

主に脳神経外科・内科の患者が入院する病棟で、手術前後のケア、点滴や注射、バイタルサイン測定のほか、歩行や移乗、食事介助など日常生活の援助を行っています。意識障害や麻痺などから看護必要度が高い患者の多い病棟なので大変なこともあります。患者の麻痺が改善して動けるようになったり、現状に適應して患者自身で体が動かせるようになったりした時は非常にうれしいです。

多職種で連携して業務を進める場面では、本学の講義やグループワークで養った自主性や協調性が活かされていると実感します。また在学中に赤十字防災キャンプに参加したことで応用力や忍耐力も培われ、想定外のことで落ち着いて対処することや、どんな時でも笑顔でいる力がついたと思います。

今後も私のモットーである「忘己利他」をよりどころに、知識や技術の向上と経験の習得に励みながら、その人らしい人生を送るための支えとなれる看護を提供していきたいです。

看護師

福島赤十字病院

佐藤 亜梨沙さん
2020年度卒業



子どもたちの笑顔がモチベーションになる。

養護教諭として、子どもたちの校内でのけがや具合が悪くなった時の救急処置、健康診断や健康相談、さらに学校保健安全委員会の運営などを行っています。

救急処置の際は、正しい判断ができるよう冷静な対応を心掛けています。一方で、子どもたちが心を開いてくれる関係が作れるよう、笑顔で温かく接することを心掛けています。来室した子どもたちが、元気に学校生活を送る様子を見ると嬉しく思います。

在学中に学んだ看護学や実習で培ったアセスメント力は、来室した子どもを対応する際の判断に役立っていると感じています。また養護教諭実践演習での経験が、実際の救急処置や健康相談に応用できる実践力につながりました。大学での学びを礎に、今後も向上心を持ち続け、より信頼される養護教諭をめざします。

養護教諭

男鹿市立男鹿南中学校

佐藤 百萌さん
2021年度卒業



未来に輝く卒業生たち

Messages from Alumni



市民の健康と笑顔を守ることが保健師の仕事の魅力です。

保健師は、乳幼児から高齢者まで幅広い世代の健康をサポートする職業です。あらゆる年齢、立場、境遇の人たちに寄り添い、時には勇気づけ、心身の健康を守る、そんな保健師という存在を知ってから、私はずっとこの職業に憧れていました。その夢を叶え、私は今、一人の保健師として充実した日々を送っています。

医学的な観点から助言することはもちろんですが、何より、相手の話を丁寧に聞き真摯に向き合う姿勢を大切にしています。出産直後のお母さんの話を聞いたり、家族のケアに関する相談やプライベートな相談に乗ったりすることもあります。「話を聞いてもらえて安心した」と言ってもらえることも、この仕事のやりがいの一つです。

学生時代に養った看護の知識や技術は、相談・支援にとっても役立っています。実習時に学んだ「個性のある関わり方をすること」を常に心がける毎日です。これからも地域住民にとって身近な存在であり「この人に相談してよかった」と思ってもらえるような、頼りがいのある保健師になれるよう努力していきたいです。

保健師

大仙市役所
健康福祉部 健康増進センター東部

菅野 奈々保さん
2018年度卒業



「ありがとう」に支えられ広がる看護の未来。

循環器内科・呼吸器内科・外科の患者が入院する病棟で、日常生活援助やバイタルサイン測定、心臓カテーテル検査や気管支鏡検査、手術前後の看護を担当しています。急性期の患者が多く、状態が変化しやすいため、わずかな異変も見逃さないよう注意深く観察しながら関わっています。忙しい業務の中でも患者から「ありがとう」と言われた瞬間に、大きなやりがいと責任を実感します。

看護師を志したきっかけは、医療ドラマへの憧れと高校時代のインターンシップです。手浴や足浴を体験した際に、患者に感謝の言葉をいただいたことが強く心に残り、人に寄り添う仕事の魅力を実感しました。

学生時代に学んだ、入院前から退院後までの生活を見据えた支援の視点は、現在の看護実践に大きく活かしています。今後は観察力と判断力をさらに磨き、患者に安心感を与えられる看護師として成長し続けていきたいです。

看護師

秋田赤十字病院

金 彩海さん
2024年度卒業



2027年度学生募集概要

日本赤十字東北看護大学

修業年限4年
[看護学部 看護学科]



入学試験 選抜種別	総合型選抜	学校推薦型選抜			社会人 学士等	一般	共通テスト利用		赤十字 6看護大学 連携併願選抜	共通テスト 利用 【後期】
		【公募制推薦】	【指定校制推薦】	【赤十字特別(東北地区)】			【前期A】	【前期B】		
募集人員	5名	50名			若干名	30名	15名		若干名	若干名
入学検定料	30,000円※1	30,000円※1			30,000円※1	30,000円※2	15,000円※2	15,000円	20,000円	15,000円
エントリー期間	9月1日(火) ～9月18日(金)						共通テスト		2027年1月16日(土)、17日(日)	
出願期間	2026年10月5日(月) ～10月16日(金)	2026年11月1日(日) ～11月9日(月)			2027年1月6日(水) ～1月25日(月)	1月6日(水) ～1月28日(木)	1月6日(水) ～1月25日(月)	2月1日(月) ～2月19日(金)	2月9日(火) ～2月26日(金)	
試験日	10月27日(火)	11月14日(土)			2月2日(火)	本学での 個別試験は 行わない	2月2日(火)	本学での個別試験は行わない		
合格発表	11月9日(月)	12月1日(火)			2027年2月12日(金)			3月5日(金)		
入学手続き	11月9日(月) ～11月16日(月)	12月1日(火) ～12月8日(火)			2027年2月12日(金)～2月19日(金)			3月5日(金)～3月15日(月)		
入学検定料 の 割引	※1 次のいずれかに該当する者は、総合型選抜、公募制推薦選抜、指定校制推薦選抜、赤十字特別選抜、社会人・学士等選抜の入学検定料を25,000円とします。 ①親族(父・母・兄弟・姉妹)が、日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部・日本赤十字東北看護大学・大学院・日本赤十字秋田短期大学・日本赤十字秋田看護大学・大学院または秋田赤十字看護専門学校卒業生である者。 ②親族(父・母・兄弟・姉妹)が、日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部・日本赤十字東北看護大学・大学院の在籍生である者。 ③親族(父・母・兄弟・姉妹)が、赤十字関連施設に在職している者。 ※2 一般入学選抜と共通テスト利用選抜【前期A】を併願する場合の入学検定料は、あわせて40,000円とします。									
入学前教育	本学における学修に必要な基本知識を再確認するとともに、大学へ入学する自覚を高めることを目的とし、入学選抜に合格した入学予定者を対象に、入学前教育を実施します。									

■入試データ

種別	2026年度										
	自己推薦 選抜 (総合型)	学校推薦型選抜			社会人・ 学士等	一般	共通テスト		連携 併願	合計	
募集人員	5	50			若干名	30	15		若干名	100	
受験者数	8	29	28	3	0	67	82	1	13	11	242
合格者数	8	29	27	3	0	62	66	1	13	11	220
入学者数	8	29	27	3	0	34	6	1	6	0	114

種別	2025年度										
	自己推薦 選抜 (総合型)	学校推薦型選抜			社会人・ 学士等	一般	共通テスト		連携 併願	合計	
募集人員		50			若干名	30	15		5	-	100
受験者数	39	21	2	1	81	99	9	22	274		
合格者数	39	21	2	0	78	51	7	13	211		
入学者数	39	21	2	0	39	2	1	2	106		

■在学生状況(2026年5月1日現在)

	【1年次】			【2年次】		
	男	女	計	男	女	計
秋田県内出身者	11	76	87	5	66	71
秋田県外出身者	5	23	28	2	30	32
合計	16	99	115	7	96	103

	【3年次】			【4年次】		
	男	女	計	男	女	計
秋田県内出身者	3	72	75	8	59	67
秋田県外出身者	2	33	35	3	34	37
合計	5	105	110	11	93	104

■学納金

学部学科	看護学部 看護学科		
入学金	300,000円		
事項	全納の場合	分納の場合	
		前期(4月)	後期(10月)
授業料	850,000円	425,000円	425,000円
維持運営費	300,000円	150,000円	150,000円
実験実習費	300,000円	150,000円	150,000円
計	1,450,000円	725,000円	725,000円

※履修が確定したときに履修料の納付が必要となります。
 保健師課程履修料 180,000円
 看護教諭一種課程履修料 105,000円

入試 Q&A

Q.赤十字特別選抜(学校推薦型)の対象となるのは、具体的にどこの施設でしょうか？

A.日本赤十字社青森県支部・石巻赤十字病院・日本赤十字社福島県支部の3施設です。

ただし、推薦者の募集を行わない場合もありますので、詳しくは各施設または本学入試・広報課へお問い合わせください。

高等教育の修学支援制度について(授業料減免と給付型奨学金)

日本赤十字東北看護大学は、支援対象校に認定されています。

詳しくはホームページで ▶

高等教育の修学支援新制度 検索

文部科学省ホームページより

本学独自の特待生制度

※特待生制度は変更される場合があります。

看護学科	項目	特待生A 入学試験の成績が優秀な者	特待生B 入学後の各年度の成績が優秀な者
	対象者	一般入学選抜の成績が上位の者2名を対象に選考	前年度の修得単位数が標準数を超え、かつ学業成績が上位の者4名を対象に選考
	免除額	年間授業料の全額(100%)	年間授業料の半額(50%)
	免除期間	入学後1年間	対象となった学業成績等の属する年度の翌年度1年間

奨学金を利用している学生のモデルケース

※説明紹介のための一例です。実際の申込み時の諸条件等、詳しい内容は本学へお問い合わせください。

奨学金を利用しない場合	自己資金 5,800,000円(1,450,000円×4年間)		
Aさんの場合 奨学金1種類を利用	●日本学生支援機構奨学金(第二種) 2,400,000円(月額50,000円×12カ月×4年間) 返済月額例:16,769円	自己資金 3,400,000円(850,000円×4年間)	
Bさんの場合 奨学金2種類を利用	●日本学生支援機構奨学金(第二種) 2,400,000円(月額50,000円×12カ月×4年間) 返済月額例:16,769円	●秋田赤十字病院奨学金の場合 1,440,000円 (月額30,000円×12カ月×4年間) ※返還免除制度あり	自己資金 1,960,000円 (490,000円×4年間)
Cさんの場合 奨学金2種類を利用	●日本学生支援機構奨学金(給付奨学金・第I区分の場合)※返済不要 ・給付奨学金:【自宅生】1,838,400円(月額38,300円×12カ月×4年間) ・授業料減免:3,060,000円(入学金260,000円、授業料年額700,000円×4年間)		●秋田赤十字病院奨学金の場合 1,440,000円 (月額30,000円×12カ月×4年間) ※返還免除制度あり

奨学金制度

本学は、奨学金希望者全員への貸与を目指しています。多くの学生が奨学金を利用しています。また、併用が可能な奨学金もあります。

	名称	応募資格	1年間に貸与を受けられる金額	返還免除
日本学生支援機構	第一種奨学金(利息のないタイプ)	本学に在学	自宅 24万円～64万8千円 自宅外 24万円～76万8千円	なし
	第二種奨学金(利息がつくタイプ)	本学に在学	24万円～144万円から選択	
	高等教育の修学支援制度 給付奨学金	本学に在学	自宅 11万5千2百円～45万9千6百円 自宅外 22万8千円～90万9千6百円	返還不要
	高等教育の修学支援制度 授業料減免	本学に在学 住民税非課税世帯またはこれに準ずる世帯、多子世帯	授業料減免70万円(上限)	
日本赤十字東北看護大学・日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部奨学金		本学に在学	36万円	なし
財団法人日本赤十字社看護師同会奨学金		看護学科学生	36万円	なし
JA秋田厚生連奨学金		看護学科学生	60万円	あり
国立病院機構あきた病院奨学金		看護学科学生	60万円	あり
秋田県看護職員修学資金		将来秋田県において看護職員として働く意思のある者	43万2千円	あり
岩手県看護職員修学資金		将来岩手県において看護職員として働く意思のある者	72万円	あり
山形県看護職員修学資金		将来山形県において看護職員として働く意思のある者	月額5万円	あり
福島県看護師等修学資金		将来福島県において看護職員として働く意思のある者	67万2千円	あり

予約採用奨学金制度[日本学生支援機構]

高校3年4月上旬 予約採用・告知 | **高校3年 申込・書類提出**

※受付期間が異なる場合がありますのでご注意ください。※大学・短大入学後も日本学生支援機構の奨学金への申込みは可能ですが、採用者数に限りがありますので、予約採用をお勧めします。※時期は目安です。詳しくは高校にお問い合わせください。

赤十字病院等と連携した奨学金制度

本学を卒業後に看護師国家試験に合格し、在学中に奨学金貸与を受けていた赤十字病院に一定期間以上勤務するなどの条件を満たすことで、在学中に貸与を受けていた奨学金の返済が免除される制度があります。

※募集時期や条件は施設により異なります。また、施設の予算状況により、募集のない年度もありますのでご了承ください。詳細は各施設にお問い合わせください。

	貸与金額(年間)	利子	貸与期間	返還	貸与資格
赤十字病院	360,000円～600,000円 (希望施設により異なる)	なし	4年以内	卒業後、直ちに貸与を受けた赤十字施設において一定期間継続して勤務した場合に返還が免除される	本学卒業後、貸与を受けた赤十字施設に就職する意思がある者

【問い合わせ先】

- 【赤十字病院】
- 秋田赤十字病院…018-829-5000
 - 石巻赤十字病院…0225-21-7220
 - 那須赤十字病院…0287-23-1122
 - 武蔵野赤十字病院…0422-32-3111
 - 仙台赤十字病院…022-243-1111
 - 福島赤十字病院…024-534-6101
 - 大森赤十字病院…03-3775-3111
 - 横浜市立みなと赤十字病院…045-628-6787
- 【各県の看護職員修学資金制度の問い合わせ先】
- 秋田県／秋田県健康福祉部医療事業課…018-860-1410
 - 岩手県／岩手県保健福祉部医療政策室…019-629-5407
 - 山形県／山形県健康福祉部医療政策課…023-630-3159
 - 福島県／福島県保健福祉部医療人材対策室…024-521-7222
- 【各県支部】
- 日本赤十字社青森県支部…017-722-2011
 - 日本赤十字社福島県支部…024-545-7997
 - 日本赤十字社千葉県支部…043-241-7531

看護学大学院

The Graduate School
of the Japanese Red Cross Tohoku College of Nursing

日本赤十字東北看護大学

修士課程
2年制
博士課程
3年制



基盤看護学分野
看護管理学

成育看護学分野
母子看護学 助産学

健康療養生活支援看護学分野
成人看護学 がん看護学 老年看護学
精神看護学 地域共生看護学

高度実践看護学分野
がん看護 老年看護 精神看護

Message from the Dean

一歩先を行く、看護のスペシャリストを目指す皆さんへ

大学院のページをご覧いただき、ありがとうございます。

本大学院は、赤十字の「人道 (Humanity)」の精神の基に、地域の健康を守り抜く高度な看護専門職を育てる学び舎です。

現代の医療現場では、目の前の患者さんをケアする力はもちろん、地域全体の課題を見つけ、解決へと導く「一歩先を行く専門性」が求められています。本研究科では、東北という地域の特性をふまえ、地域で暮らす人々を支える健康療養支援看護学、がん看護や老人看護などの高度実践看護学、子どもと女性の健康と成長・発達を支援するための成育看護学など、今の社会が必要としている分野を深く学ぶ環境を整えています。

本大学院の大きな特徴は、修士課程と博士後期課程までを一貫して設置していることです。学びを途切れさせないことにより、学生には大きなメリットがあります。同じ教育理念のもと、修士課程で培った研究の基礎的能力を、そのまま博士課程での高度な研究へとスムーズに繋げ、学術的な専門性を極めることができます。また、現場のリーダーを目指す先輩や、新たな看護の知見を創り出す研究者の卵たちがロールモデルとなり共に学ぶ環境は、皆さんのキャリアを刺激し、広い視野を与えてくれるはずです。

看護は探究する価値のある、創造的で感動に満ちた仕事です。基礎教育から大学院まで、一貫した教育体制を持つ本学で、東北の、そして世界の未来を支える「看護の英知」を共に育んでみませんか。皆さんの挑戦を、心からお待ちしております。



日本赤十字東北看護大学 大学院
看護学研究科長

教授 新田 純子

看護学専攻修士課程 Master's Program in Nursing

本学は修士(看護学)の学位と、
助産師国家試験受験資格の両方を同時に取得できる
東北唯一の大学院です。

助産学分野では修士(看護学)の学位とともに、希望者は助産師国家試験受験資格を取得することができます。2年間のカリキュラムの中で必要な科目の単位を修得し、自ら研鑽し資質を高めていくための助産実践の研究を行い、学位論文を作成します。同時に助産師国家試験受験資格取得をめざす場合は、文部科学省の指定規則に定める助産学に関する専門科目と助産学実習の単位を修得します。



第109回助産師国家試験				
	本学受験者数	本学合格者数	本学合格率	全国平均合格率
全体	3名	3名	100.0%	99.7%
うち新卒者	3名	3名	100.0%	99.8%



モデル人形を用いた分娩演習



大学院Ⅰ期研究計画書発表会

専攻分野	専攻領域	取得できる資格・学位
基盤看護学	看護管理学	修士(看護学) 日本看護協会認定看護管理者受験資格※
	母子看護学	
成育看護学	助産学	助産師国家試験受験資格※ 受胎調節実地指導員資格※
	成人看護学 がん看護学 老年看護学 精神看護学 地域共生看護学	修士(看護学) 日本看護協会認定看護管理者受験資格※
高度実践看護学	がん看護 老年看護 精神看護	

※所定の単位を修得し修了する必要があります。

共同看護学専攻 博士課程 Doctoral Program in Nursing

日本赤十字学園が運営する6つの看護大学のうち、5つの大学(日本赤十字北海道看護大学、日本赤十字東北看護大学、日本赤十字豊田看護大学、日本赤十字広島看護大学、日本赤十字九州国際看護大学)では、看護学研究科に「共同看護学専攻博士課程」を設置しています。

共同看護学専攻では、赤十字が培ってきた看護独自の知識や技術を体系的にかつ柔軟に用いるとともに、5大学が協働して、「人道(humanity)」に基づく看護活動のもとに知の集積・構築を行いながら、専門領域の垣根を越えてあらゆる看護学現象に対してアプローチすることができる研究者・教育者・実践者など、看護の発展に寄与できる人材の育成に取り組んでいます。

母親と家族に寄り添う
助産ケアを目指して。

柴田 寧々 さん 秋田県出身 / 日本赤十字東北看護大学 看護学部卒業
2026年度 本学大学院入学

学部時代の臨地実習や病院でのインターンシップを通して、育児への不安や、早産・低出生体重児の出産に対する自責の念を抱える母親と出会ったことが、助産学を志した原点です。一人ひとりの背景や思いに寄り添いながら、妊娠・出産・育児を前向きに捉えられるよう支援したいと考え、助産学分野への進学を決意しました。

本学大学院を選んだ理由は、東北地方で唯一、助産師国家試験受験資格の取得と大学院での研究を両立できる環境が整っていることです。助産技術の習得に加え、研究を通してエビデンスに基づくケアを探究し、地域による産後ケアの格差解消にも貢献できる力を身につけたいと考えました。現在は専門性の高い講義や演習、事例検討を通して、助産師として必要な知識と実践力を深めています。特に倫理的課題を含む事例について、多職種連携や多角的な視点から議論する経験は、大学院ならではの学びです。また、学部時代に培った対象者を包括的に捉える視点や傾聴を基盤としたコミュニケーション力は、助産技術の習得や研究活動に大いに役立っています。

将来は赤十字の「人道」の理念を大切にしながら、母親と家族の尊厳に寄り添う助産師として活躍したいと考えています。地域格差のある産後ケアの充実にも尽力し、誰もが安心して出産・育児に臨める地域社会づくりに貢献していきたいです。



女性の一生に寄り添い、
最善のケアが提供できる助産師に。

母が助産師であったこと、大学で母性看護を学び産後ケアハウスでボランティアを経験したことで、「女性の生涯を支えたい」と思い、助産師になりました。現在は総合周産期母子医療センターの助産師として、分娩助産やベビーキャッチ、母親の不安に寄り添う心理サポート、ハイリスク妊産婦の全身管理等にも関わり、より専門性の高いケアを実践しています。さらに婦人科看護や他科疾患を有する患者の看護にも携わる機会があり、女性の一生に関わる幅広い知識と臨床判断力を身につけられる点にやりがいを感じています。

日々の実践を支えているのは、大学・大学院で培った確かな土台です。学生時代に身につけた基礎知識はアセスメントの軸となり、実習で一人ひとりに向き合った経験は、現在の妊産婦や家族との信頼関係を築く力になっています。特に大学院では、物事を多角的に捉え、根拠に基づいたケアを立案する思考力を養いました。

大学病院という環境で、ここでの分娩はすべてが順調で幸せとは限りません。しかし、どのような状況にあっても目の前にいる妊産婦や家族に寄り添い、その人にとって最善の出産・ケアが提供できる助産師として歩んでいきたいです。

助産師

順天堂大学医学部附属浦安病院

尾留川 英里 さん
2024年度修了



活躍する修了生 Messages from Alumni

高齢社会を支える
看護教育へのさらなる挑戦。

西屋 洋子 さん

秋田県出身 / 人間総合科学大学
人間科学部 心身健康科学科卒業
由利本荘医師会立 由利本荘看護学校勤務
2025年度 本学大学院入学

現在私は看護学校の専任教員として勤務しています。看護の魅力を伝えながら日々学生と関わる中で、看護基礎教育の重要性を考えていました。その中で特に考えていたことは、高齢化率が日本一位の秋田県で高齢者の看護に強い看護師を育成したいということでした。未来の看護師たちがイキイキと高齢者看護に携わるためには、まず自分自身の知識や教育スキルを高める必要があると考え、この領域を学ぼうと考えました。

本学大学院を選んだ理由は、働きながらも学修をすることができ、通学だけではなくオンライン授業も行える部分に魅力を感じました。また、学ぶ内容も多岐に渡り専門領域以外の分野についても理解を深めることができます。領域や年齢は違っても、同じく学ぶ仲間たちと楽しく学修を進めることで、自分自身の視野が広がっていると感じます。そして今まで学んでいた知識と最新の知識を照らし合わせながら、看護の魅力を再発見することにもつながっています。

本学大学院での学びを活かし、少しでも多くの看護師を送り出して高齢社会に寄与したいと考えています。また今後の高齢社会への活力となれるよう、未来の看護師が看護にやりがいを持てるように看護の魅力を発信し続けていきたいと考えています。



高度実践の役割を果たし、
「その人らしく生きる」を支える。

私自身が仕事をしながら結婚・出産・子育てというライフイベントを経験するなかで、がんによってそれらを諦めなければならない患者や、自分の役割と治療を両立している患者を見て、力になりたいと思うようになり専門看護師を目指しました。

大学院では、サブスペシャリティである緩和ケアやがん薬物療法をはじめ、がん看護専門看護師に必要な専門知識を修得しました。加えて現象の本質を捉え、エビデンスに基づいて論理的に思考する力を養いました。これらの学修は、複雑かつ解決困難な問題を抱える患者・家族を全人的・包括的に理解し、「その人らしく生きる」ことを支えるために必要な看護とは何かを考える基盤となっています。

現在は外来化学療法室に勤務しているので、外来で治療を継続する患者・家族の療養生活を支える高度実践を継続して行っていきたいと考えています。患者の価値観や生活背景を踏まえた意思決定支援、副作用マネジメントを実践し、多職種と協働しながら「その人らしく生きる」ことを支えたいです。また、がん看護に関する看護の質向上に向けた教育・体制整備にも関わり、組織へも貢献できるよう活動していきたいです。

がん看護専門看護師

秋田赤十字病院

畠山 麻美 さん
2024年度修了



2027年度学生募集概要

日本赤十字東北看護大学大学院 [看護学研究科]

標準修業年限2年

詳細はHPで



入学試験選抜種別	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期
募集人員	修士課程12名、博士課程2名		
入学検定料	30,000円		
入学資格審査受付期間	2026年7月17日(金)～7月31日(金)	2026年11月9日(月)～12月2日(水)	2027年1月5日(火)～1月29日(金)
事前相談期間	2026年7月17日(金)～8月21日(金)	2026年10月28日(水)～12月11日(金)	2026年12月14日(月)～2027年2月5日(金)
出願書類受付期間	2026年8月18日(火)～9月3日(木)	2026年12月14日(月)～2027年1月12日(火)	2027年2月8日(月)～2月18日(木)
入学試験日	2026年9月19日(土)	2027年1月23日(土)	2027年3月2日(火)
合格発表	2026年10月6日(火)	2027年2月4日(木)	2027年3月8日(月)
入学手続期間	2026年10月6日(火)～10月14日(水)	2027年2月4日(木)～2月11日(木)	2027年3月8日(月)～3月15日(月)

■入試データ

【修士課程】

種別	2026年度				2025年度			
	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	合計	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	合計
募集人員	12				12			
受験者数	3	0	0	3	3	1	2	6
合格者数	3	0	0	3	2	1	2	5
入学者数	3	0	0	3	2	1	2	5

【博士課程】

種別	2026年度				2025年度			
	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	合計	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	合計
募集人員	2				2			
受験者数	0	0	0	0	0	0	1	1
合格者数	0	0	0	0	0	0	1	1
入学者数	0	0	0	0	0	0	1	1

学生納付金 修士課程

基盤看護学分野、健康療養生活支援看護学分野、成育看護学分野

入学後	入学金 300,000円			
	事項	全納の場合	分納の場合	
			前学期(4月)	後学期(10月)
授業料	850,000円	425,000円	425,000円	
維持運営費	200,000円	100,000円	100,000円	
実験実習費	100,000円	50,000円	50,000円	
計	1,150,000円	575,000円	575,000円	

高度実践看護学分野(がん看護、精神看護、老年看護)

入学後	入学金 300,000円			
	事項	全納の場合	分納の場合	
			前学期(4月)	後学期(10月)
授業料	850,000円	425,000円	425,000円	
維持運営費	200,000円	100,000円	100,000円	
実験実習費	200,000円	100,000円	100,000円	
計	1,250,000円	625,000円	625,000円	

成育看護学分野(助産師国家試験受験資格取得希望者)

入学後	入学金 300,000円			
	事項	全納の場合	分納の場合	
			前学期(4月)	後学期(10月)
授業料	850,000円	425,000円	425,000円	
維持運営費	200,000円	100,000円	100,000円	
実験実習費	300,000円	150,000円	150,000円	
計	1,350,000円	675,000円	675,000円	

※助産学実習履修年次は300,000円、それ以外の年次は100,000円

- 修士課程の入学試験合格者のうち、次の者については、入学金を免除します。
 - 日本赤十字東北看護大学(日本赤十字秋田看護大学を含む)の卒業生
 - 日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部(日本赤十字秋田短期大学を含む)の卒業生
 - 日本赤十字社の各種機関に勤務し、出願に際して所属機関の長から本学学長に対して推薦のあった方(赤十字推薦で受験し合格した者)
 - 過去に日本赤十字秋田看護大学大学院に入学金を納付している者
- 授業料の納付方法は全納(1年分を一括納付)、又は前期・後期分割納付のいずれかを選べますが、納付はすべて銀行振込となります。なお本学所定の振込依頼用紙により秋田銀行本支店および北都銀行本支店の窓口から納付の場合、振込手数料が無料となります。
- 上記学生納付金の他に、授業で使用使用するテキスト代、個人で使用使用する用具、在学中の災害傷害保険料、諸会費、通学に要する交通費等、県内外における実習に要する交通費・宿泊費等の経費が必要となります。
- 学生納付金に関するお問い合わせ先: 経理課経理係(018-829-3014)

本学大学院修士課程は
厚生労働省の
「専門実践教育訓練講座」に
指定されています

中期的なキャリア形成に資する教育訓練講座です。支給要件を満たし、ハローワークで支給申請手続きを行うことで、**受講費用の50%(年間上限40万円)**が6カ月ごとに支給されます。資格を取得し、かつ訓練修了後1年以内に就職などを行った場合には、**受講費用の20%(年間上限16万円)**が追加支給されます。さらに、上記の要件を満たしたうえで、訓練修了後の賃金が受講開始前と比べて5%以上上昇した場合は、**受講費用の10%(年間上限8万円)**が追加支給されます。これにより、**最大で受講費用の80%(年間上限64万円)**が支給されます。
※令和6年10月以降に開講する講座の場合

充実した学修・研究環境

各種文献データベースを提供

本学では利用者の研究ニーズに沿った支援のため、図書館での資料提供に加え、国内外の電子ジャーナルや各種文献データベースを提供し、よりよい研究環境づくりにつとめています。



図書館

24時間使える研究室

大学院生の研究室は、学生たちの利便性をはかるため、(原則として)平日、休日を問わず24時間使用することができます。時間を気にせずに思い切り、学修や研究に打ち込むことができます。



24時間使用可能な院生室

各種制度

長期履修制度

職業を有している等の事情により標準修業年限(修士課程2年、博士課程3年)を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その履修を認める制度です。

科目等履修生制度

こんな方におすすめ

特定の科目を単位取得したい 大学院で学びたいが時間確保が難しい

- ◆本大学院で開講している授業科目(実習等の一部科目は除く)を、大学院生と一緒に受講できる制度です。
- ◆履修を希望する授業科目がある場合は、「科目等履修生」として入学し、その授業科目のみを1科目から受講することができます。
- ◆受講した授業科目を履修して所定の試験に合格すれば、単位を修得することもできますので、正規の大学院生として入学する前に単位を修得しておくことで、入学後の授業の負担を軽減することができます。
- ◆大学院で学びたい気持ちはあっても時間の確保が難しい方や、これまでの実践の見直しをするきっかけがほしい方が、本学の教育資源を活用できる教育サービスのひとつがこの制度です。

- 募集時期 前期:履修希望年度の前年度2月頃
後期:履修希望年度の7月頃
- 検定料(出願時) 10,000円
- 登録料(入学時) 30,000円
- 履修料 15,000円(1単位につき)

おためし聴講プログラム

こんな方におすすめ

大学院進学を検討中 大学院の講義を体験したい

大学院の授業を3コマまで無料で受講できる制度です。受講資格は、本学大学院の科目に興味のある看護職や介護職の方および日本赤十字東北看護大学・日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学の在学学生です。

【随時募集中】

教育方法の特例措置

医療機関や企業等に在職のまま大学院入学を希望する社会人に対して、入学後も社会人が学びやすいように、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置(夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等)を実施しています。座学の講義ではオンライン形式を活用したり、平日・休日を問わず24時間使用可能な大学院生専用の研究室を設けるなど、社会人や遠方に住む方が学びやすい環境づくりに取り組んでいます。(内容や科目によっては、オンライン講義の対応ができない場合があります。)

履修証明プログラム制度

こんな方におすすめ

研究に取り組む基礎能力を身につけキャリアアップしたい

- ◆キャリアアップに役立つ社会人向けの教育プログラムです。修了者には文部科学大臣が定める学校教育法第105条に基づく履修証明書が交付されます。個人のキャリアとして履歴書に記載することができます。
- ◆研究に取り組む基礎能力を身に付け、研究課題を遂行する能力を養います。さらに学修を進展させることで、臨地や教育の場等で行われている研究活動を支援できる能力の向上を支援します。

- 募集時期 履修希望年度の前年度2月頃
- 検定料(出願時) 10,000円
- 登録料(入学時) 30,000円
- 履修料 20,000円(1科目につき)

聴講生制度

こんな方におすすめ

特定の科目を受講したい 大学院の講義を受講したい

本学の正規学生以外の方が、大学院看護学研究科で開講されている科目を受講できる制度です。単位の修得はできませんが、必要な場合には「聴講生証明書」を発行します。

日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部の「建学の精神」は、赤十字の理念である「人道：Humanity」に基づいている。

建学の精神

教育方針

本学では、人道の理念を基本に位置づけ、地域社会と連携を図り、主体的な学習態度のもとで、豊かな人間性を養い、問題解決能力を身につけた人材を養成していく。

教育目的

本学は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、介護福祉に関する学術を中心として、広く知識を授け、深く専門の学術を教授、研究するとともに、知性、道徳及び応用力を養い、もって幅広く社会で活躍できる実践能力をもった介護福祉専門職の育成及び介護福祉学の発展に寄与することを目的とする。

教育目標

1. 赤十字の人道の理念を実践できる介護福祉人材を育成する。
2. 人格的成熟・自立を図り、他者との関係性を発展させることができる能力を培う。
3. 事実を的確に判断し、問題を抽出し、創造的に解決できる能力を育む。
4. 介護福祉の基礎を踏まえ、科学的・倫理的判断に基づくケアを提供できる能力を養う。
5. 社会的責任を自覚し、生涯学習し続け、他の専門職と協働活動し得る能力を養う。
6. 常に社会の動向に関心を持ち、介護福祉実践を通じて社会貢献できる能力を養う。

教育課程の編成・実施に関する方針

本学では、建学の精神並びに教育方針を定め、教育目的や教育目標を達成するため、以下のように教育課程を編成する。

- 1. 教育課程は、次の7領域で編成する。
 - 1) 赤十字の知識や技術を身に付けるとともに、防災の知識と技術を学ぶ「赤十字・防災科目」を配置する。
 - 2) 一般教養や基礎的知識を幅広く学ぶため「基礎科目」を配置する。
 - 3) 介護の基盤となる教養や専攻を身につけるため「人間と社会」を配置する。
 - 4) 介護を提供するための根拠を理解するため「こころからのしくみ」を配置する。
 - 5) 生活を支援するために必要な知識や技術、態度を習得するため「介護」を配置する。
 - 6) 医療的ケアの知識や技術を習得するため「医療的ケア」を配置する。
 - 7) 介護福祉に必要な研究的態度を養うため「研究」を配置する。
- 2. 高度な専門性を習得するため、1年次から専門科目を配置し、介護実習と連携させた編成とする。
- 3. 問題解決能力を養い、技能や表現を学ぶため、少人数形式の科目を配置する。

カリキュラム・ポリシー

卒業認定・学位授与に関する方針：卒業時に期待される能力

本学では以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生の卒業を認定し、学位を授与する。

- 1. 知識・理解 さまざまな背景や価値観をもつ人と向き合うことができるよう、幅広い教養を身につけ、介護福祉に関する知識を習得している。
- 2. 思考・判断 介護福祉を巡る諸問題を論じ、適切に判断できる。
- 3. 関心・意欲 自己の課題を明確にし、目標に向かって主体的な学習ができる。
- 4. 態度 専門的職業人に必要な倫理、社会に貢献する姿勢や態度を身につけ、適切な行動ができる。
- 5. 技能・表現 適切な表現能力を有し、介護福祉の問題解決能力を身につけている。

ディプロマ・ポリシー

2027年度より 学生募集を停止します。

Message from the Dean

赤十字の精神を体現した 質の高い介護福祉士養成の歩み

本学は、全国の赤十字教育施設の中で唯一、介護福祉士を養成する短期大学です。私たちの教育の根幹にあるのは、赤十字の理念である「人道」です。これは人間の生命を尊重し、いかなる状況下でも苦しむ人に寄り添い、敵味方の区別なく救うという尊い精神です。学生たちはこの理念を胸に、日々の講義や演習、実習を通して高度な知識と技術を修得しています。また、仲間との絆や、実習先での利用者様との出会いを通じて、人として大きく成長することを目指しています。

平成8年の開学以来、30年を超える歴史と伝統の中で、1,100名を超える卒業生を輩出してきました。現在も多くの卒業生が県内外の第一線で活躍しています。特に、介護福祉士国家試験においては、義務化以降「全員合格」を継続しており、確かな教育実績を築き上げてきました。地域の介護関係機関から寄せられる厚い信頼は、本学の教育活動が「赤十字理念の具現化」として社会的に高く評価されている証でもあります。

介護福祉士の使命は、高齢や障害により助けを必要とする方々が、幸せな人生を諦めることなく、自分らしく豊かな暮らしを送れるよう支援することです。それは同時に、ご家族が自身の生活を犠牲にすることなく共に歩める社会を実現する、極めて公共性の高い、社会に不可欠な仕事です。そのため本学では、身体的な介助にとどまらず、日常生活全般を支える「生活支援のプロ」としての専門教育を行っています。高い倫理観を持ち、心を通わせ、相手の苦悩に共感できる——そんな熱意と専門性を兼ね備えた人材の育成に、私たちは全力を注いでいます。

本学が積み重ねてきた教育プログラムは、介護実践の現場において確かな糧となっています。長きにわたり蓄積された本学の教育的・社会的資産は、これからの時代においてさらに多大なる価値を有するものと確信しています。



介護福祉学科 学科長
教授 井上 善行

日本赤十字東北看護大学
Japanese Red Cross Tohoku Junior College of Care and Welfare
Department of Care and Welfare
介護福祉短期大学部

介護福祉学科

2年制

沿革

- ・1996(平成8)年 4月 日本赤十字秋田短期大学 開学
学科として、看護学科（3年課程）
及び介護福祉学科（2年課程）の2学科を開設
(入学定員 看護学科80名 介護福祉学科50名)
- ・2009(平成21)年 4月 日本赤十字秋田看護大学の開学に伴い、
看護学科は看護学部看護学科（入学定員100名）
に改組転換
日本赤十字秋田短期大学は、
介護福祉学科単科の短期大学となる
- ・2018(平成30)年 4月 介護福祉学科の入学定員を30名に削減
- ・2025(令和7)年 4月 「日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部」
に名称変更
- ・2026(令和8)年 3月 学生募集停止を決定、公表

卒業生数 1,139名（29期）2026年4月現在

赤十字の教育施設として
唯一の介護福祉士養成校

教育の特色

介護福祉学科の教育課程は、「赤十字・防災科目」「基礎科目」「専門科目」の枠組みで構成しています。「赤十字・防災科目」には、赤十字の理解を深めるとともに、その学びを基盤として、防災に必要な実践的科目を配置しています。また、2年間の学びを統合し、深化させるため、「専門科目(研究)」には、介護福祉士に必要な研究的視点を養う科目を配置しています。

1 赤十字・防災科目

赤十字の基本原則を基調とした介護福祉士の育成を目指し、赤十字や防災についての知識と実践能力を修得できる教育内容で構成しています。

2 基礎科目

短期大学士に必要なとされる一般教養と介護福祉士に必要なとされる基礎的知識・能力を修得できる教育内容で構成しています。

3 専門科目

- 1) 人間と社会**
介護福祉を学ぶための基礎とし、介護福祉の価値理念である人権尊重への理解を深め、幅広い教養を身につけるための科目
- 2) ことごとからだのしくみ**
多職種協働や適切な介護を提供するための根拠となる関連領域を学ぶための科目
- 3) 介護**
介護福祉の理念を基盤とし、生活を支援するために必要な介護福祉士としての専門的知識・技術・態度を修得するための科目
- 4) 医療的ケア**
医療職との連携のもとで、安全で適切な医療的ケアを実施できるよう、知識・技術を修得するための科目
- 5) 研究**
介護福祉士に必要な研究的態度を養う科目を配置しています

カリキュラム

1年次		2年次	
前期(4月~9月)			
赤十字・防災科目	●赤十字概論	●赤十字救急法 ●赤十字幼児安全法 ●赤十字健康生活支援法 ●防災基礎	○介護実習Ⅰ-D【訪問介護事業所(5日間)】 ○介護実習Ⅱ【特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、障害者支援施設(18日間)】
基礎科目	●修学基礎 ●日本語表現 ●レクリエーション活動援助法Ⅰ ●情報科学	●レクリエーション活動援助法Ⅱ	
人間と社会(人間から見たしくみ)	●人間の尊厳と自立	●老人福祉論 ●地域福祉論 ●社会学 ●法学	
専門科目(人間から見たしくみ)	●発達と老化の理解Ⅰ ●認知症の理解Ⅰ ●障害の理解Ⅰ ●ことごとからだのしくみⅠ ●ことごとからだのしくみⅡ ●ことごとからだのしくみⅢ	●認知症の理解Ⅱ ●障害の理解Ⅱ	
介護	●介護の基本Ⅰ ●介護の基本Ⅱ ●コミュニケーション技術Ⅰ ●生活支援技術Ⅰ ●生活支援技術Ⅲ ●生活支援技術Ⅳ ●生活支援技術Ⅴ ●介護過程Ⅰ ●介護総合演習Ⅰ	●介護の基本Ⅲ ●生活支援技術Ⅵ ●生活支援技術Ⅶ ●生活支援技術Ⅸ ●介護過程Ⅱ ●介護過程Ⅲ ●介護総合演習Ⅳ ●介護総合演習Ⅴ ●介護総合演習Ⅵ	
医療的ケア研究	●医療的ケアの基礎Ⅲ ●医療的ケアの基礎Ⅳ	●卒業研究	

後期(10月~3月)	
赤十字・防災科目	●防災ボランティア演習
基礎科目	●英語 ●レクリエーション活動援助法Ⅰ ●ボランティア論 ●情報科学
人間と社会(人間から見たしくみ)	●人間関係とコミュニケーションⅠ ●社会福祉概論 ●障害者福祉論
専門科目(人間から見たしくみ)	●発達と老化の理解Ⅱ ●ことごとからだのしくみⅢ
介護	●介護の基本Ⅰ ●介護の基本Ⅱ ●介護の基本Ⅳ ●生活支援技術Ⅱ ●生活支援技術Ⅴ ●介護過程Ⅰ ●介護総合演習Ⅱ ●介護総合演習Ⅲ
医療的ケア研究	●医療的ケアの基礎Ⅰ ●医療的ケアの基礎Ⅱ ●福祉研究法

充実の実習 & 授業内容

多様な施設での介護実習から実践的に学ぶ。

介護福祉活動は、人間関係を基盤に対象となる人の生活を守る実践活動です。したがって、介護福祉士の育成には、学内で学修する理論や演習はもとより、理論と実際を統合化する介護実習が重要となります。介護福祉士養成のカリキュラム時間数1850時間(厚生労働省の定める時間数)のうち、実習は450時間以上と大きな割合を占めています。介護福祉士の活動領域が多岐に渡っていることから、本学では次の区分に分けて実施しています。

右記の「実習科目」をご参照ください▶

医療的ケア



介護保険法等の一部改正により、介護福祉士がその業務として喀痰吸引などの「医療的ケア」を行うことが可能となったことから、介護福祉士養成施設の養成課程において教育が必要となりました。本学では、1年次後期から2年次前期に「医療的ケアの基礎」を開講しています。医療職との連携のもとで、安全・適切に喀痰吸引や経管栄養を実施できるよう「講義」「演習」を通して必要な知識・技術を習得することを目的としています。「実地研修」も必要となりますが、本学では「講義」「演習」のみとし、卒業後に「実地研修」を行った後に心身の状況に応じた介護として実施していきます。

施設紹介



家政・調理実習室 電磁調理器などの調理器具を使い、介助が必要な人の症状や障害に合った調理の方法、家事の方法などを学びます。

充実した学内の実習設備

介護実習室

実際に介護施設で使われているベッド(特別寝台)や各種介護用品を用い、より実践に即した介護の方法を学びます。



入浴実習室 特殊浴槽や個人浴槽を使い、介助が必要な人の入浴や寝たままでの入浴介助の方法を学びます。

就職進学 進路サポート体制 入学直後から夢の実現に向けたサポート

担当教員が学務課学生係およびキャリアアドバイザーと連携して、進学と就職をサポートします。学生が記入した「就職・進学登録カード」と過年度の「就職・進学試験報告書」を活用して、一人ひとりの就職や進学の相談に応じています。また、就職・進学ガイダンスは必要な時期に随時行っています。全国の福祉施設や病院などの求人情報に関しては一覧掲示しており、個々の詳しい求人情報は進路資料相談室で常時閲覧・コピーが可能です。



卒業後の進路・就職状況 [過去3年間の卒業生実績]

【秋田県内】

- 秋田市
特別養護老人ホーム南寿園、特別養護老人ホーム高清水寿光園、障害者支援施設雄高園、社会福祉法人 秋田県厚生協会、株式会社 虹の街、社会福祉法人 北社、特別養護老人ホーム松清園、社会福祉法人 秋田けやき会、介護老人保健施設なぎさ、株式会社ドリームリンク、社会福祉法人 晃和会 特別養護老人ホーム大平荘、本道の街ショートステイセンター、秋田病院附属介護老人保健施設、障がい者支援施設ほくと、医療法人久幸会 今村病院、互大設備工業株式会社
- 湯上市/湯上天王つくし苑、特別養護老人ホーム聚恵苑、社会福祉法人正和会
- 南秋田郡/障害者支援施設桐ヶ丘
- 由利本荘市/由利本荘医師会病院、特別養護老人ホーム萬生苑、由利本荘市社会福祉協議会、社会福祉法人わかば会

【秋田県外】

- 山形県鶴岡市/医療法人社団 みつわ会
- 宮城県仙台市/自衛隊

進学【秋田県内】

秋田社会福祉専門学校 社会福祉学科

介護福祉士国家試験_合格実績

第38回介護福祉士国家試験				
	本学受験者数	本学合格者数	本学合格率	全国平均合格率
全体(新卒者)	12名	12名	100%	70.1%

9年連続
合格率
100%
達成!

卒業時に全員が
取得できる資格

●短期大学士の学位

●社会福祉主事任用資格

●大学編入資格

取得可能な資格

●介護福祉士国家試験受験資格

●レクリエーションインストラクター資格

●日本赤十字社救急法救急員 ※

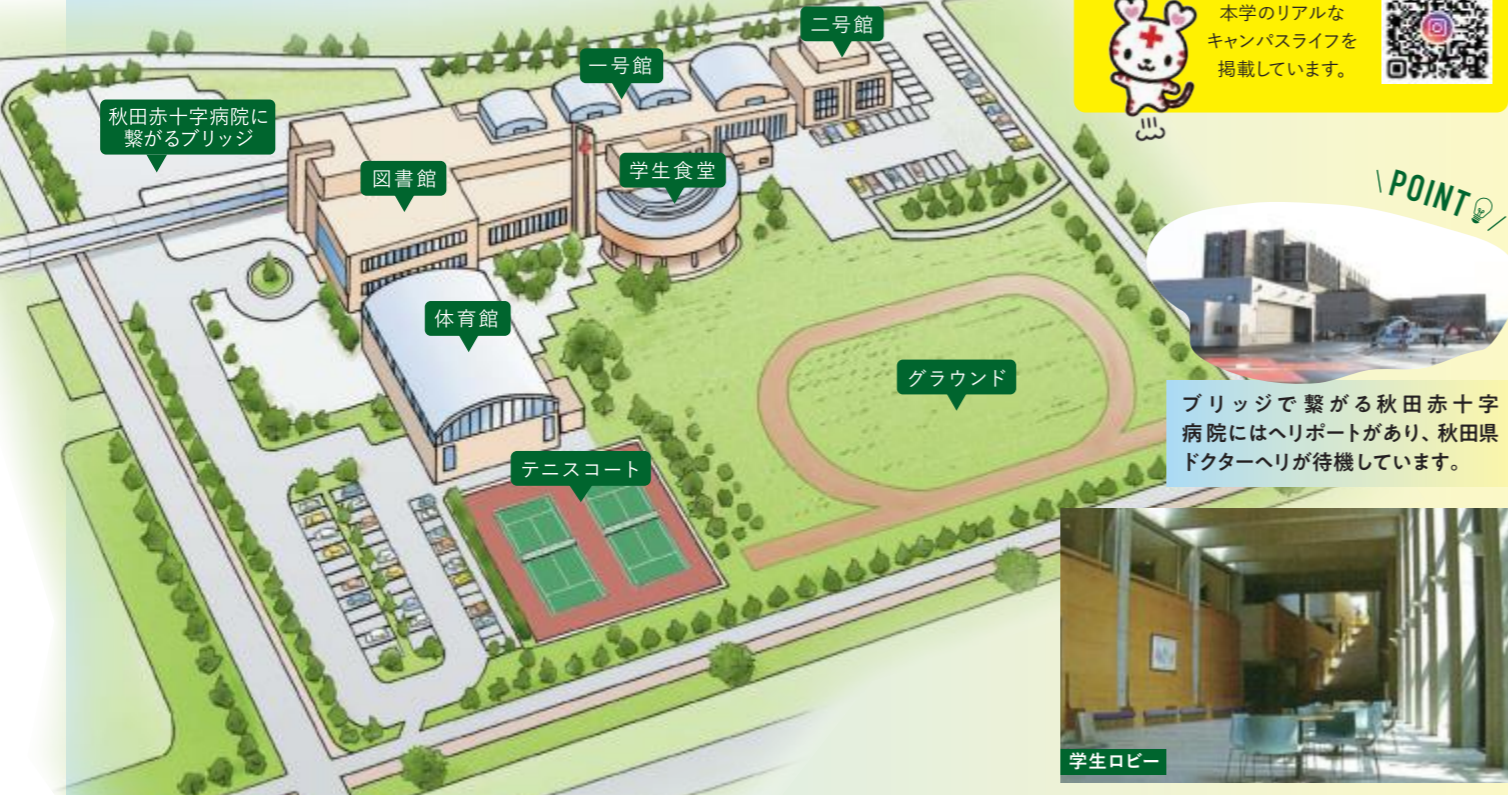
●日本赤十字社幼児安全法支援員 ※

●日本赤十字社健康生活支援講習支援員 ※

※上記資格は日本赤十字社が独自に定める資格です。

Campus Map

学内施設



Web Campus Tour

本学ホームページ「ウェブキャンパスツアー」Googleストリートビューで学内の施設の一部をご覧になれます。



公式Instagram



本学のリアルなキャンパスライフを掲載しています。



POINT! ブリッジで繋がる秋田赤十字病院にはヘリポートがあり、秋田県ドクターヘリが待機しています。



学生ロビー



CALL教室



体育館

健康科学研究室

学生相談

学生生活を送るうえで、就学上や健康上のさまざまな悩みや問題に対しては、学生支援アドバイザーや学生支援委員会の担当者がいつでも相談に応じ、指導・助言を行っています。また、メンタルヘルスケアについては、学生相談室で臨床心理士によるカウンセリングを実施しています。



学生食堂



OA教室



図書館

専門書が豊富に揃った図書館で、じっくりと研究や学修に集中することができます。

課外活動

サークル活動は主に放課後に定期的に実施しています。活動日が重ならないようにして複数のサークルを掛け持ちしている学生もいます。アクティブに友人との繋がりが広がるサークル活動はオススメです。

主なサークル

- Red Cross Relief Club (RCRC)
- 赤十字奉仕団
- バレーボールサークル
- バスケボールサークル
- 剣道サークル
- 手話サークル
- いけばな研究会
- ココロネ in メンブレ救済所
- わんげえ会
- ダンスサークル
- ひまわりサークル
- 日赤レストラン「バラティエ」
- 日赤東北看護大学羊燈会 など



日赤レストラン「バラティエ」



バレーボールサークル



ココロネ in メンブレ救済所



ダンスサークル

Campus Events

年間行事

4月

- 入学式
- 定期健康診断
- 新入生交流会
- 前期授業開始
- 私のキャリアプラン
- 赤十字・国際人道教育フォーラム



入学式



新入生交流会

5月

- 日本赤十字社創立記念日
- ボランティアの日
- 国際活動体験ツアー(大阪)
- 第1回オープンキャンパス
- 赤十字キッズタウン

6月

- 赤十字防災キャンプ
- スポーツフェスティバル

7月

- 夏季休業
- 第2回オープンキャンパス
- 赤十字国際演習
- 赤十字海外スタディーツアー(スイス・イタリア)

8月

- 第3回オープンキャンパス
- 災害救護訓練
- カリヨン祭(学園祭)
- AKITA 防災キャンプフェス
- 国際活動体験ツアー in AOMORI

9月

- 後期授業開始
- ハロウィンイベント

10月

11月

- 冬季休業
- ミニオープンキャンパス

12月

1月

- 介護福祉士国家試験

2月

- 看護師・保健師・助産師国家試験
- 赤十字冬季防災キャンプ

3月

- 学位記授与式
- 3.11プロジェクト
- 春季休業
- 第4回オープンキャンパス
- 英語・看護研修 in ゴールドコースト
- 赤十字海外スタディーツアー(オーストラリア)



私のキャリアプラン



赤十字・国際人道教育フォーラム



オープンキャンパス



スポーツフェスティバル



災害救護訓練



カリヨン祭



赤十字冬季防災キャンプ



学位記授与式



赤十字防災キャンプ

close up

私のキャリアプラン
学内での学びを経て本格的な長期の施設実習に臨む、看護学科3年生と介護福祉学科2年生が、キャンドルの灯りの下で、“なりたい自分(キャリアビジョン)”を再認識する行事です。

赤十字防災キャンプ
災害時に医療拠点などで用いる大型のドラッシュ Tent 設置・撤去作業をはじめ、さまざまな場で活用できるロープ操作等、防災に役立つスキルを学びます。

体感して分かる
赤十字の魅力

一緒に学ぼう!



OPEN CAMPUS!

2026▶2027



オープンキャンパス日程



本学と秋田駅を往復する
送迎バスが運行します!

1回目
2026 5/16 土

2回目
2026 7/26 日

3回目
2026 9/12 土

4回目
2027 3/20 土



オープンキャンパスお問い合わせ
Tel.018-829-3759 (入試・広報課)
<https://www.rctohoku.ac.jp/>
状況により、オンライン開催。日程や内容が変更になる場合があります。



詳細は
ホームページを
ご確認ください



LINEから
お申し込み
ください

受験生
応援ナビ

土日の個別学校見学

実施日 土曜日・日曜日(祝日を除く) 実施時間 10:00-11:00
11:15-12:15
参加人数 1回1組 最大4名
お申込み 希望日の6日前までにお申し込みください。(土日祝日を除く)



お申し込み
フォームはコチラ

※お申し込み状況により、ご希望に添えない場合があります。また、実施しない日もあります。
※お友達同士で参加する場合は、代表者の方1名がお申し込みください。



Machi Navi



秋田市

ひとり暮らしも
安心!

住まいガイド

本学では、民間管理者と提携した学生専用寮を紹介しています。大学まで徒歩7~20分程度と通学しやすく、静穏な環境です。詳しい条件などは、それぞれの管理者にお問い合わせください。秋田駅から本学までのバス路線沿線には、他にも学生に適した通学に便利な下宿やアパートなどの物件が多く立地しています。

提携民間学生寮のご紹介

女子専用



シャロームホワイトイ

女子専用



桐花寮 (とうかりょう)



秋田OPA[オーパ]

秋田駅からすぐのファッションビル。ショッピングやデートに人気のスポット。周囲にもお洒落な雑貨屋さんやショップが点在。



秋田県立美術館

2013年9月にオープンした美術館。コンクリート打ち放しのモダンな建築は安藤忠雄氏設計によるもので、魅力的な空間のひとつ。



イオンモール秋田

AEONとたくさんの専門店が並ぶアミューズメントいっぱいのショッピングモール。TOHOシネマズ秋田も併設。



アトリオン

美術館や音楽ホールがある複合文化施設。秋田の伝統工芸品など品揃え豊富な県産品プラザもあり、広いロビーは待ち合わせにも便利。



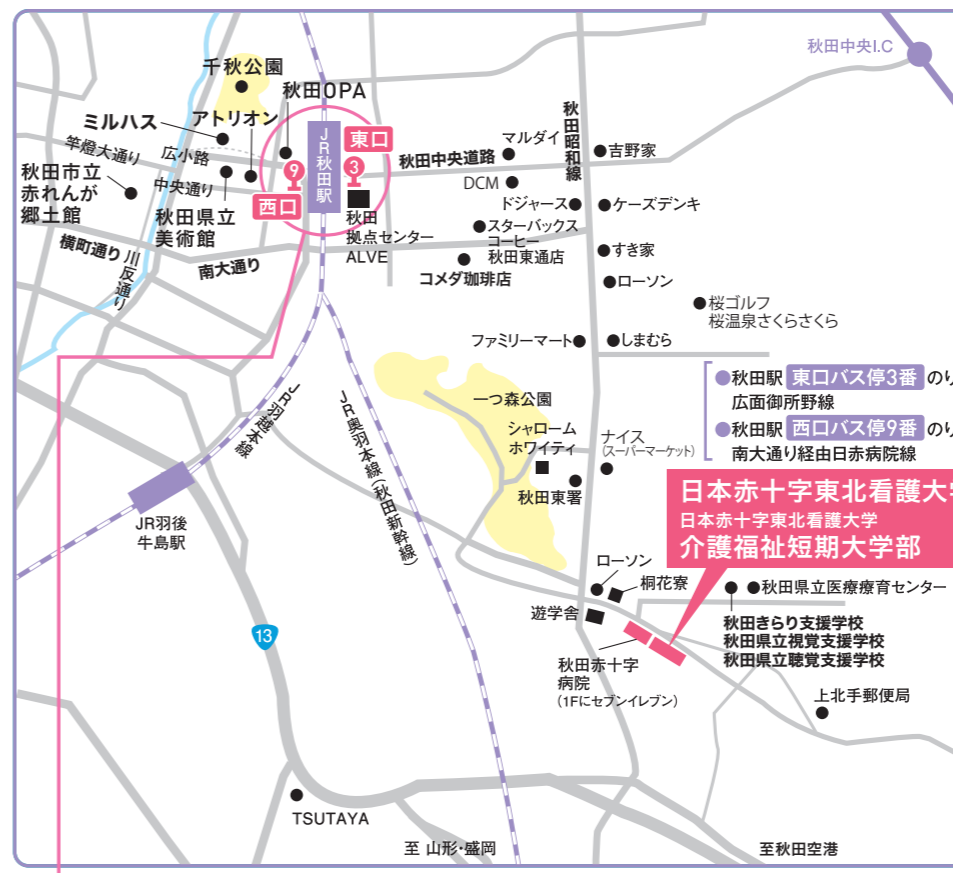
千秋公園

久保田城の城跡。春には650本の桜が咲き、ツツジも多い花の名園として知られ、豊かな自然と四季折々の美しい風景が人気。



あきた芸術劇場ミルハス

秋田の文化芸術の創造拠点として2022年に誕生した文化施設。本格的な大・中・小のホールや練習室等を備え、多彩な用途に利用できる。



キャンパスは
こちらです



Access



交通案内

秋田駅からバスで約15分

秋田空港から車で約20分
秋田南I.Cから車で約10分
秋田中央I.Cから車で約15分

